臺灣日日新報 夕刊
六月十七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 河野若
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

ホーロー看板 合名會社 木山標記本店 大阪市住吉區アベノ筋四 電話代表天王寺六五〇〇

始政四十周年を迎へ けふ總督府で記念式
引續き功勞者勤續者を表彰

總督府では十七日午前十時より督府正廳に於て第四十回始政記念式を行つたが、定刻府內各部局長、奏任官以上一同式場に參列し、來賓寺內軍司令官、桑木參謀長、福島艦隊司令官、野口州知事の他督府評議會員全員臨席の下に開かれ、中川總督は別項記載の式辭を朗讀、之に對し平塚長官府內一同を代表して祝辭(別項記載)を述べ一旦閉式、引續き督府評議會員並びに府內勤續者二十年以上に對する表彰式に移り、評議會員の分は藤原由府內勤續者二十年以上の分は官房各課總代井手薫、內務局總代土肥慶太郎、文教局總代三田原、財務局總代澁谷政十郎、殖產局總代山田拍採、警務局總代濱井宗衛、營林所總代大瀬治一の諸氏に中川總督より表彰狀を一一授與し午前十時四十分式を閉ぢた、尚表彰を受けたる者は式後記念品の配布を受けた

式辭

本日茲に第四十回始政記念式を擧行し功勞者並に永年勤續者を表彰することを得るは洵に欣快とするところなり 惟ふに明治天皇の洪謨に依り本島を帝國の版圖に加へられてより茲に四十年、三代の聖明を經て一切の文物制度略ぼ完備し三千年の歷史を有する母國と漸く相近からんとするは洵に歷代聖明の一視同仁の恩澤に依るものにして恐懼感激に勝へざると共に亦改隸以來粉骨以て本島の統治に任じたる先輩並に島民諸君の熱誠なる努力に負ふもの極めて多きを想ひ深く感謝せずんばあらざるなり、吾人後進須らく協心戮力一段の奮勵を以て更に此の偉業の恢弘を圖り以て聖旨の萬一に副ひ奉ると共に先輩の洪圖に酬いるところなくんばあるべからず、乃ち茲に此の四十年を一紀とする意義ある始政記念式に當り多年本島開發の爲に盡瘁したる功勞者並に職務に勵精したる官公吏諸士を表彰して其の功を顯し併せて永く關係官民諸君と共に過去を顧み現在及將來に察し更に一新益々奮勵努力以て統治の完成に邁進せんことを期す

祝辭

本日第四十回始政記念日に當りまして最も意義深き盛典を擧行せられ又功勞者竝に永年勤續者を表彰致されますることは洵に慶賀に勝へません、謹んで惟みまするに改隸以來茲に四十年歷代聖明の一視同仁の恩澤に依りまして今日の如き文運の隆昌を齎らすに至りましたることは中外の齊しく景欽する所でありまして感激の至りに勝へません、而して又本島統治に盡瘁せられたる歷代總督並に官民の刻苦精勵せられたる功績を思ひ深く感謝と敬意とを表する次第であります、本日此光榮ある記念式に參列し總督閣下の訓諭の下に將來益々協力一致盡瘁致す覺悟を堅くする次第であります 茲に文官一同に代りまして謹んでお祝申上げます

新公園で盛な祝賀會
在臺四十年の五百餘名も招待
祝宴に一段の光彩を添ふ

臺北市主催の榮えある四十年始政記念日祝賀會は十七日午前十一時から新公園會場で開催された、定刻式場に參會者一同着席、來賓中川總督、寺內軍司令官、平塚長官、福田守備隊司令官、保田臺銀頭取、各部局長、民間有力者等外在臺四十年被表彰者五百有餘名の男女が四十年の歷史を語り合ひつつ招待席に來席して祝宴に一段の光彩を添へる、築瀬助役の開會の辭に次ぎ松岡市尹が式辭を述べて祝辭に移り、君ヶ代合唱後總督發聲で天皇陛下萬歲三唱、保田臺銀頭取發聲で總督府萬歲三唱を奉唱して散會した、尚同日午前七時半州會議室、同九時市尹公室にて州市それぞれ記念式を擧行した

寫眞說明 (上)新公園官民祝賀會場 (下右)總督府正廳に於ける表彰式 (下左)祝賀會の婦人達の乾杯

臺灣神社で記念祭

臺灣神社における始政四十周年記念祭は十七日午前八時から嚴かに執行されたが式は先づ開扉に始まり獻饌の儀ありて後山口宮司の祝詞、中川總督、寺內軍司令官、軍官民總代として福田、平塚、小松各氏の玉串奉奠あり撤饌閉扉して同八時五十分式を閉ぢたが、參列者は中川總督、寺內軍司令官始め平塚長官、小濱、深川、田端各局長、堀田交通局總長、野口知事、福田守備隊司令官、石黑軍醫部長、堀內切田各校長、竹內、大串兩法院長、作野、古山兩檢察官長、藤田部長、民間側より三好、小松、宇賀、保田、三好、水越、谷口、近藤、鈴木等の百五十三名の諸氏であつた

建功神社で記念祭

建功神社における始政四十周年記念祭は十七日午前八時より嚴修されたが式は開扉、獻饌、佐藤宮司の祝詞奉奏あり、次いで文官總代石垣總務局長、武官總代桑木參謀長、民間總代能井吉氏順次玉串を捧げて參拜、撤饌の後、同九時終了したが參列者は文武官民百餘名に上つた

川村事務官上京 十九日の吉野丸で

川村拓務事務官は督府官制改正折衝の要務を帶び來る十九日發吉野丸で上京する

內審第二回總會
諮問第一號を提出し
吉田長官から趣旨を說明

【東京十七日發】內閣審議會第二回總會は政府の諮問案の決定を見たので十七日午前十時より首相官邸に開會

審議會側より 齋藤實子、山本達雄男、水野錬太郎氏以下各委員出席

政府側より 岡田會長、高橋副會長以下各閣僚、吉田調査局長官、白根內閣書記官長、松井主任調査官その他關係官出席

先づ岡田首相より審議會會長としての挨拶を述べ、吉田長官より諮問第一號を提出し之に關する說明書を配布し更に口頭を以て諮問案の趣旨を詳細に說明した、次いで高橋藏相よりも審議會副會長として諮問に關する所見を披瀝し、之に對し委員と政府當局に懇談的質疑應答を重ね今後の審議方法その他につき協議し午餐を共にして散會した

諮問第一號の內容

【東京十七日發】內審第二回總會に提出された諮問第一號左の如し

諮問第一號

現下の國情特に國民經濟生活の必要に鑑み中央地方を通ずる財政改善の根本方策如何

說明

現下の內外時局頗る重大なるもののあるに方りては我が國民經濟は未だ其の根柢に亙る不況の域を脫せず、特に地方農山漁村の如きにおいてはその經濟更生の要愈切なるを告ぐ、他面國家財政は歲出の急激なる膨脹に對し歲入の不足著しく每年之が補塡のため巨額の公債發行を餘儀なくせられその經費の膨大なる影響を將來することなきを保せず、地方財政亦歲計收支の均衡を失するもの頗る多く之が負擔の不均衡は國民生活に過重ならんとし國家財政との關係においても尙是正を要するもの少からざるものあるに在れり、以上の國情に鑑み今や中央地方を通じ租稅制度及び公債政策その他廣く財政の調整につき其の基本に溯つて改善を加ふるの要ありと認む、依つて之が方策につき貴會の意見を問ふ

自發的解決策の承認方を極力懇請
宋哲元が代表派遣

【北平十六日發電通】張北事件に對する國民黨の態度たる態度に窮地へ上つた宋哲元は自發的にこれが解決策として

一、責任者處罰及び將來の保障
一、趙登禹旅長行賞の撤回
一、日本との親善關係

の三點を基調としてもつて責任すべき旨を日本側に申入れるに決し部下某を代表として天津へ派遣し梅津司令官及び土肥原少將に對し極力懇請するとともに宋哲元はこの旨を于學忠に報告のため中央委員某を十五日南京に派遣した

林陸相が首相と會見
滿鮮視察を報告

【東京十七日發】十六日歸京した林陸相は十七日午前九時四十分官邸に岡田首相を訪問、滿鮮視察の經過に關し大要を說明したる後今回滿鮮の實狀を實地視察したる結果非常に得る所があつたがこれに基づく對滿政策については引續き具體的意見並に同行した小畑法制課長等にも財政、經濟策に關する報告書を作成せしめてゐるから近くこれを提出する考へである旨を述べ、北支問題に宋哲元事件に關する經過並に陸軍として今後執るべき方針についても詳細說明、終つて同十時より開かれた內閣審議會總會に臨んだ

西尾參謀長
運動會で傷く

【新京十六日發】西尾參謀長は十五日軍司令官官邸の月曜將校懇親運動會に於ける競技に參加し誤つて右足アキレス腱を斷裂したが手術の結果經過良好である

酒井海軍武官 十九日上京

酒井海軍武官はジュノウ號事件に關し本省よりの招電に依り十九日吉野丸で上京する事となつたが、右は事件に關する一切の報告、打合を兼ぬる重大要務と觀られてゐる

その日その日

○建國多事の滿洲國をまのあたり視て林陸相のお土産には隨分ドッサリ

○國語純化の爲めに經費の增加が絕對必要と出るのはきまりきつた話だがサテ其の財源が問題だテ

○大言壯語の校長が昨日からやつと目が醒め、三班九名れして落第たといふ一通りの滿足さがふんでチハル事件も解決か

○撃退放浸して冬小を…百島の生民、領有四十年にして此新境を稀成る、お有難いこと

○始政と言ふより新政四十年と言ふべきだらう、領臺前に政治らしいものは有つたやうだ

○表彰も結構、記念も宜しい、同時に後世の發展を準備する施設を…が望ましい

○產業政策に向けられた總督府の意欲もきたとはいはぬが入らぬ方面の仕事はこれから特に重大

○四十年前は瘴癘猖獗の地と呼ぶにふさはしかつたが、今ぢや化外の何とかと言つた國から觀察團が來る

○國勢會社が、總督府の監督から脫れ特殊會社にならずに濟んださうだ、結構この上なし——

○臺灣占據りに度が過ぎたり、獎學者が現はれて誤謬を醸したりなどしないやうに

無絃琴

二十年前の第二十回始政記念日には、總督府は記念事業の一として辮髮と纏足とを除く運動を行した、語り草ましからぬ陋習を法令を以て取締らうとしたわけである▲この取締は大正四年六月十七日から實施されたのだが、二ヶ年間で之を實行した住民の數は百二十萬人に達したさうだ「臣」の一字のみが能く臺灣行政や改造運動を結集し得ることをこの事實でも明かに證明して居る▲その時から滿二十年が過ぎてゐるが、未だに舊臣の支配を受けてゐる…の人々に向けられることよりも多く向けられねばならぬだらう▲然ら言つた意味で之からの青少年、兒童等には除外例なく國語を語り國語を書き綜國民として第一資格を得る樣に導かねばならぬだらう▲之が文教局の絕大數くらゐで實質的に實現できぬとならば、法令の力を藉りても名實相伴ふ日本帝國の臣民であり臣民であると事を證しなくてはなるまい 始政四十年を一機として少しく褌を締め直す必要があるやうだ

朗らかな人生 (71)
光明靜夫作 田中比左良畫

愛は朗らかよ(十)

「さあ、どうぞこちらへ。」

栗樣は栗山君を案內して彼女達の部屋に入つて來た。栗山君は座に坐るや、擇さんの方に向いて鄭重に手をついて、

「先日は失禮いたしました。御病氣とのことですが、如何ですか。」

「ハイ、有難う御座います。今日は少しは好いんですの。」

さう言つて擇さんは身體を持ち上げようとした。疲勞と病毒とを身體に現はし、御臨席さへ儀には成らない風情を彼の前に示した。

「動いてはいけません。其儘にしてゐて下さい。こりやどうも困りましたね」

彼は心で詫めたやうな顏つた

ばして呉れなければいいがと、臆の下に冷汗をかきながら、恐縮し切つてゐた。

「いやどうも失禮いたしました。どうぞ、」でも細胞無事通過してホッとした。

「私、擇さんと親友の伊達明子と申す者です。私こそどうぞよろしく。」

「伊達明子だつて、こりや名前の通り伊達な女であるわい。」と口に出してはいはないが、山君は內心から思つた。身體の肉附がとても豐かで、ぽ

鏡をした。

「さあ、御免なさいませな、栗山さん、遠慮なくどうぞ。さあさあ、伊達さんも」

栗樣はグリーン・ティーを作つて來て、二人の前に差出して言つた。

「お母さん。栗山さんに伊達さんを紹介して上げて頂戴な」

三人は、ハツとした。皆合はせたやうに顏を合はせ、恥かしいやら可笑しいやらの、わけのわからない笑ひをほした。栗樣は遠慮はせたから、

「まあ！さうかい、そりやどうも失禮してしまつたのね……こちらが栗山茂さんで、もう看護になつてゐらつしやる方ですのよ。こちらの方が伊達明子さんと申して、私とはとても仲よくして頂いてゐます親友ですの」

しどろもどろの紹介をして、栗樣はハンケチーフを額に當てた。栗山君は栗樣がまた家の娘の紹介を忘れて、再び室々奮して來た

つてりとしてゐる。目は鈴を張つて凜然としてゐた。顏は眞紅のやうに白く、其上滴るばかりの愛嬌を持つてゐるところは、確かに男の心を惑亂させるに充分なる力を持つてゐた。一際に鮮かな容貌である。

然し栗山君は思つた。綺麗な趣味のある容貌でも、品位のある姿でもないので、愛嬌こそあるが、容色に確かに擇さんより一枚下であると——。

「擇さん、お藥を飮んだのですか。」

「ええ、今ほど飮んだのよ」

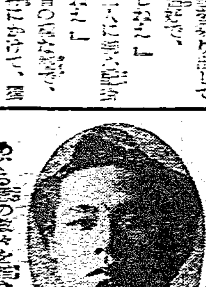
「元氣だして下さい。早くよくなつて頂戴。」

栗山君は首を傾けて甚だ怪しいたげに、擇さんに向つて….

「擇さん、元氣だしなさいね」

「アリガトウ 御二人に逢へて嬉しいわ」

擇子さんはお客の二人の前に出て、二人の話に奉仕するのであつた。


青年横綱 武藏山
五十錢 新潮社
大好評 賣切近し
小說も大評判
親鸞上人 吉川英治
探偵 闇とダイヤ 甲賀三郎
現代小說 戀の海峽 小島政二郎
時代小說 妖棋傳 角田喜久雄
長篇童話 青蠅のお蝶 三角寬
昭和定本 新編忠臣藏 吉川英治
時代小說 浪人四人組 湊邦三
戰爭小說 翼の誓ひ 福永恭助
時代小說 江戸の坩堝 野村胡堂
此外數篇！

掘り出しもの珍談會
眼き・鼻き・商賣裏の裏ものがたり
ボロイくづ屋古本屋◇むづかしい質屋◇ヒドイ不良學生の入質◇ニセ物鑑定のおもしろい話！◇十錢ダイヤでキッスした話等々掘出秘話

日の出 七月號
映畫女優夫 戀物語

新東京十景
神宮外苑 三上於菟吉
九段の雪 吉川英治
東京港 佐藤惣之助
清洲橋 長田幹彦
東寶劇場 吉屋信子
雨の銀座 小島政二郎
新議事堂 川口松太郎
帝大の池 加藤武雄
言問橋 西條八十
昌平橋 中村武羅夫

刑務所と南京虫

お茶碗に箸がつきものである如く、花嫁に花婿がつきものである如く、そしてまた有閑マダムに若き燕がつきものである如く、刑務所に南京虫は餘りにも有名な、傳統古きつきものなのである。……ところがこの名物が、最近影を潜めると言ふ甚だ名殘惜しい(?)ニュース。

それは、今全日本殺虫液界に壓倒的な人氣を博しつゝある、超強力殺虫液ハルクの出現の爲で、早くも司法省衞生官芥川博士の提唱で是を試用した東京市ケ谷刑務所醫務室醫學博士窪田幸昭氏は、次の如き素晴らしい實驗報告を發表された。

一、殺虫液ハルクの件
殺虫液「ハルク」を當刑務所に於て試用したるに效果適確にして而も簡便、最も優秀なる殺虫劑として推奬す
昭和十年五月 日
市ケ谷刑務所醫務室 醫學博士 窪田幸昭

刑務所がこうした殺虫液を使用すると言ふことは、日夜暗黒の生活を送る者たちへの當局の溫い情の程も思ひやられ、何となく明朗な嬉しい話ではあるまいか。尙、殺虫液ハルクは橫須賀、舞鶴、吳の各海軍工廠でも使用されて、好評を得てゐますが、全國の藥店デパートでも販賣されてゐますから、南京虫の害毒から逃れたい方は早速お買求め御使用下さい。

超強力殺虫液ハルクは
從來の品の數倍の殺虫力をもつてゐます
南京虫・蚊・蠅・蚤を忽ち死滅します

國立北海道工業試驗場創製監督
ハルク

歡びの聲全島に滿つ

表彰式や傳達式 續けざまに擧行

州廳と市役所にて

十七日午前九から州内二十年以上勤續者表彰式、納税優良街庄長功勞者表彰傳達式は州會議室で午後零時半から同會所にて臺北州功勞者勤續者表彰傳達式が行はれた、更に臺北市に於ては午前九時市尹公邸にて納税表彰式、九時半から任官二十年表彰式を樺山小學校講堂、九時五十分から節婦、孝行者篤行者、[illegible]氏英、菊池クラ、江上[illegible]代の三君の表彰式、續いて十時五分から市尹公邸で勤續二十年以上表彰式を擧行した

基隆

【基隆電話】基隆市に於ける始政記念日は前月來の陰鬱な雨も歇み、ほがらかな天氣である、各學校各官廳で夫々式を行ひ、午前十時からは公會堂で市主催の祝賀會が開催された、先づ君ヶ代合唱、桑原市尹の祝辭あつて開宴、最後に桑原市尹の發聲にて天皇陛下萬歲、[illegible]要塞司令官の發聲にて臺灣總督府の萬歲を夫々三唱して散會したが市内では基隆廳前の土俵で午前子供、午後大人の相撲が興あり、一日祝賀氣分がただようてゐた、因に各官廳で表彰された者次の通り

△市役所 節婦一名(陳劉氏[illegible])二十年以上在官者十一名、市政功勞者一名([illegible])在官滿四十年七十五名

△郡 官公吏及公共事業に勤務する滿二十年以上百名、孝子節婦其他二十三名

△警察署 二十年以上勤續部長三名、巡査二名、保正、甲長二十五名

新竹

【新竹電話】新竹市の始政記念日は前日來の豪雨も晴れ十七日午前八時二十分には新竹州廳を始め市内各官公衙學校等何れも記念式を擧行、州に於ては納税表彰傳達式並に同功勞者表彰式二十年以上勤續者表彰が行はれ、九時二十分には市内諸團體學校生徒兒童約五千名新竹小學校に集合小旗を打振つて行進新竹神社に參拜した、十一時よりは公會堂に於て官民合同の祝賀會を開催、參列者六百名の多きに達し盛會であつた、午後一時からは新竹公園土俵で子供相撲が催され可愛い力士連を喜ばせた

記念日の島都 寫眞(上)は市役所で行はれた表彰式 (中)臺灣神社に於ける記念祭を了へて (下)義勇號に積込む臺博宣傳ビラ

臺博宣傳ビラを空から撒く

けさ飛行機二臺が

第一回の博覽會航空宣傳は始政記念日を期して十七日午前八時四十分より約三十分間行はれ、[illegible]號の二機には十五萬枚の宣傳ビラを島都上空より投下して[illegible]、中南部は豪雨のため十七日は飛行を見合せ、十八日天候回復を待つて決行される筈であるが空中から撒布したビラ中には博覽會入場券分引換證、商品券[illegible]多數あり、[illegible]臺北州知事、臺北市尹[illegible]のメッセージは[illegible]それぞれ直ちに[illegible]

中壢

【中壢電話】中壢街にては午前八時より[illegible]にて夫々拜賀式を舉行、八時五十分より官民一同五千餘人公學校に集合し樂隊を先頭に一同は街内を練り廻つて解散、十一時より公會堂で祝賀會を催したが[illegible]街長の挨拶、[illegible]の發聲にて萬歲を三唱し盛會裡に十二時に散會した

桃園

【桃園電話】桃園街では十七日午前九時から街役場樓上で[illegible]街長より[illegible]の永年勤續者及び納税者表彰式を行つたが、十時から[illegible]公會堂で官民合同主催の祝賀會があつて盛會を極めた

今夜の催し物 十七日午後七時から臺北市主催の[illegible]、打[illegible]を催す

廣東政府に叛旗を飜す

粵海艦隊の二艦脫出

【香港電話】十七日午前中廣東海軍無線電信所の發表によれば[illegible]の情報次の通りである

一、廣東政府よりの通告によれば粵海艦隊所屬[illegible]艦(約八千噸)海[illegible](約五千噸)[illegible]が六月十五日廣東政府に對し叛旗を飜へし、同夜黃浦を脫出、目下珠江河口[illegible](北緯二十二度四十七分東經百十三度三十七分)附近にあり

二、廣東政府は事件解決迄一切の船舶に對し[illegible]附近航行を禁止した

一、[illegible]は香港より廣東へ通航の際十六日午前一時半[illegible]の黃浦江口附近を航下するのを認めた

因に海[illegible]は[illegible]支那軍艦としては何れも[illegible]威容を有し、[illegible]東北海軍所屬であつたがその後東北海軍を脫出し粵海艦隊に屬したもの

澳底に流腦

【基隆電話】十六日午後基隆郡貢寮庄[illegible]より突然一名の眞性流腦患者發生し、久しく絶えてゐた流腦の事とて郡衛生當局では驚き、目下附近の消毒をなし、檢便其他極力防遏に努め警戒中である

天理教の路傍講演

天理教臺北分教會では十八日午後七時から市内樺山公園にて多數の講師が分擔して路傍講演をなすこの講演は教祖五十年祭が切迫したので全國一齊に行はれる[illegible]に呼應して行ふものであると

海岸線が不通

大甲溪鐵橋の橋脚 下流へ二米も傾斜

當分列車の全通は不可能

大甲溪の增水は[illegible]海岸線大甲、甲南間の大甲溪鐵橋第五十四號橋脚は十七日午前八時下流に向つて約二米突も[illegible]し、橋上の線路[illegible]同時[illegible]

兩斷された

[illegible]は[illegible]運輸、保線の各[illegible]を現場に[illegible]るるが、減水を待つた上でなくては徒步連絡も困難の模樣で目下のところ基隆大甲間、[illegible]南部に於て折返し運轉中であるが、またかも[illegible]の[illegible]であり、十七日午前八時以來[illegible]南北の交通は全く杜絶の狀態となつたわけである、[illegible]は手ん手にダイヤを[illegible]への

大騷ぎ

[illegible]を待つてゐるが、[illegible]五十四號橋脚の南北まで上下列車を通して五十四號の上を徒步連絡を行ふ樣にしたいと云ふ當局の意向で十七日中には何とか應急の連絡策が講ぜられる筈である、なほ橋脚の[illegible]に要する日數は今のところ全く不明で、ここ當分列車の全通は不可能と見られてゐる、[illegible]は[illegible]の爲め十七日午前十時五十[illegible]分發下り列車を[illegible]行した

オルガン特賣

[illegible]では三月來[illegible]付で山葉オルガンの特賣を[illegible]してゐたが非常な人氣を博し近來になき好成績を示した右特賣は[illegible]を以て[illegible]打切る事となつた[illegible]

東石郡下に旋風襲來す

倒壞家屋多數を出す

【嘉義電話】十六日午後[illegible]東石郡東石庄[illegible]頭及び海埔部落、同郡六腳庄[illegible]の部落に旋風起り被害左の如し

△海埔 重傷二名、輕傷六名、住家全壞九戶、非住家全壞九棟、半壞七棟、小破十一棟

△後[illegible] 輕傷二名、住家全壞九戶、半壞十八戶、非住家全壞八棟

[illegible]取調べ中

新竹州下被害

【新竹電話】十六日午後の[illegible]の爲め竹東土[illegible]入口道路[illegible]間に及び、又同[illegible]の[illegible]十間道路[illegible]通不能となり、[illegible]の三十六間の[illegible]一ヶ所流失し、大湖[illegible]警察用電話線一ヶ所切斷され、目下復舊工事中である

闇夜、雨中に突如旋風

彰化郡新興で

【彰化電話】十七日午前一時頃深夜の豪雨で不安の念にかられてゐる彰化郡[illegible]部落(約四十戶)に突如旋風起り、闇夜の雨中に住民大騷ぎを演じたが幸ひ死者はなかつた、被害次の通り

負傷一名、住家全壞十二戶、同大破十六戶、[illegible]

電信電話復舊

島内電信電話は十七日[illegible]までに二、三故障をみたが午前七時三十分までに何れも回復した

待望の内臺飛行は繰上げて今秋から

年内は郵便飛行だけを行ひ 來航一日、復航は二日がかり

【東京十七日發】明年一月から實施の豫定であつた内臺連絡飛行は豫定を二ケ月繰上げ今秋十月八日から決行する事となつた、之れは今秋臺北市に於て舉行される臺灣始政四十周年記念博覽會の爲め促進されたもので、年内は郵便飛行だけ、先づ三エム機を使用機として往航は一日連絡、復航は第一日那覇、第二日福岡の二日連絡で、ダイヤ其他は目下日本航空輸送會社と遞信省其他關係各方面と打合せ中である、ラヂオビーコンの設備は遞信省工務局荒川技師の手許に於て着々準備が進められてゐる、明年一月よりこの航路に就航すべきダグラス機には凡ゆる科學的設備が施される筈であるが、同機は飛行可能時間最大限十時間にして速度遲風の危險性も多いので、この三エム機にも短波長波二臺の無電機を取付け、專任の技師一名を搭乘させる筈である

鳩クン全部無事歸る

降雨の中を健氣にも

[illegible]十六日施行せられた第二回南北部傳書鳩競翔大會は折柄の全島的大降雨に阻まれて各地共豫定の時間に歸著したるものなく、二十三時五十九分先づ[illegible]より放たれた新竹鳩友會[illegible]の[illegible]を見た臺北[illegible]を[illegible]午後二時四十分[illegible]より放たれ[illegible]も大なる[illegible]に於て[illegible]

工費百萬圓で福岡に航空無電局

内臺定期の連絡を目ざし

【福岡十六日發本社特電】遞信省は内臺航空の幕開きたる福岡離陸上の飛行場の完成と共に其の安全に十六萬圓の豫算で[illegible]最大の航空無電局[illegible]に決し、荒川[illegible]局長と[illegible]し、[illegible]たが來年度豫算に計上、[illegible]の[illegible]の完備を期すと

西村前助役寄附

【宜蘭電話】十六日[illegible]から[illegible]

CB專賣戰は十八日に延期

[illegible]十七日グラウンド[illegible]のため試合不能、CB專賣第二回戰は十八日午後一時から同所にて決行される筈である

三等 臺北[illegible]會 [illegible](四等以下略)

[illegible]來る二十三日には今回參加を見合せた臺北[illegible]會其他四團體の參加を以て[illegible]、臺北間の[illegible]を實施する由

船客を相手に基隆に不正商人

【基隆電話】十五日[illegible]丸で[illegible]した[illegible]の兵隊さん達が基隆驛前に蝟集した本島人の土產賣りから買ひ求めた[illegible]が三箱四箱と重ねてあれば[illegible]の眞中には全くの空ツポと云ふ不正なものだつたのを船に乘つてから發見、[illegible]兵隊でも兵隊をだます不都合な奴とあつて目下不正商人を[illegible]中である

歐洲航路船の基隆寄港問題

未だ決定せぬが極祕に話を進む

實現すれば臺灣の爲喜ばしい

松本近郵支店長談

【基隆電話】歐洲航路の基隆寄港問題に就いて[illegible]の松本基隆支店長は語る

[illegible]は[illegible]年來の問題であるが未だ決定はしてゐない、[illegible]

長谷川路可畫伯にものを聽く會

[illegible]

音樂堂演奏

新公園音樂堂に於ける臺北音樂會の演奏は十七日午後七時から開催される曲目左の通り

一、序曲 青葉若葉、桑原[illegible]編曲

二、四部曲 エストデイアンテナ トランスレータ作曲

三、[illegible]曲 ルイブラス、メンデルスゾーン作曲

四、小夜曲 ラパロマ、イラジエル作曲

五、ポルカ・リジー、ゼーハートマン作曲

六、長唄 老松、臺北青[illegible]曲

七、歌劇 カルメン、ビーゼー作曲

八、行進曲 [illegible]光る、古關裕而作曲

朝顏品評會

二日目成績

臺北[illegible]同好會の主催になる新公園の朝顏品評會第二日目の成績は次の如くであるが、三日目たる十八日の審查結果を加へ同日入賞者を決定、市[illegible]の授賞式を行ふ手筈であると

最優等六寸二分[illegible](二點)▲[illegible]一等五寸八分[illegible](外十七點)▲二等五寸五分[illegible](外二十二點)

あすの天氣

(臺北測候所發表)

臺北地方 北西の[illegible]
[illegible] 南西の[illegible]
[illegible] 南の[illegible]
[illegible] 南西の[illegible]

概況 十七日[illegible]七六〇[illegible]の高氣壓は[illegible]

臺日案内

書籍 畔見書店 臺北市本町 文化教育會

醫院 小林醫院 臺北大和町

內地土產 矢野商店 臺北本町

寫眞 トウゴーカメラ 臺北市京町二

澤井寫眞館 京町

レコード 蓄音器 蓄音器月賦販賣 臺北本町

貴金屬 ダイヤモンドは丸山 臺北新起町

旅館 山一旅館

時計眼鏡 メガネ專門は和田 臺北本島町

メガネ專門日光堂 臺北表町

治療所 動脈硬化症 佐久間町

雜件 特許商標 弁理士岸喜鑑 臺北市

シデ紐 臺北本町

小口貸金

ベニヤ板各種 臺北

樺山アパート 臺北市樺山町

流質品何でも有る店 臺北新起町

運命判斷 臺北大正町

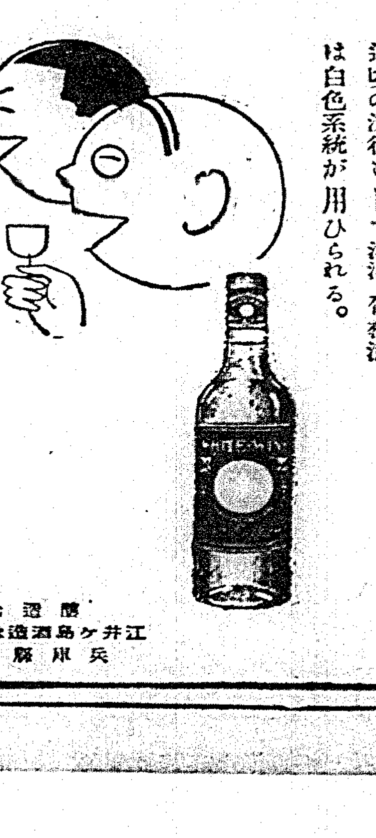
アパート 臺北

病弱者をしつかり護る！

食欲進まず衰弱加はる夏期に病人の屈強な食物 滋養テルニ

[illegible]

美味滋養 白玉ホワイトワイン 純良白葡萄酒



夏は白にかぎる

近頃の流行として洋酒、葡萄酒は白色系統が用ひられる。

絶對に着色せず

醸造元 江井ヶ島酒造株式會社 兵庫縣

眩暈に はれやか ¥.30 ¥.50 ¥1.00 ¥2.00

親鸞聖人 (240)

吉川英治作　山村耕花畫

（上映權）

女人篇

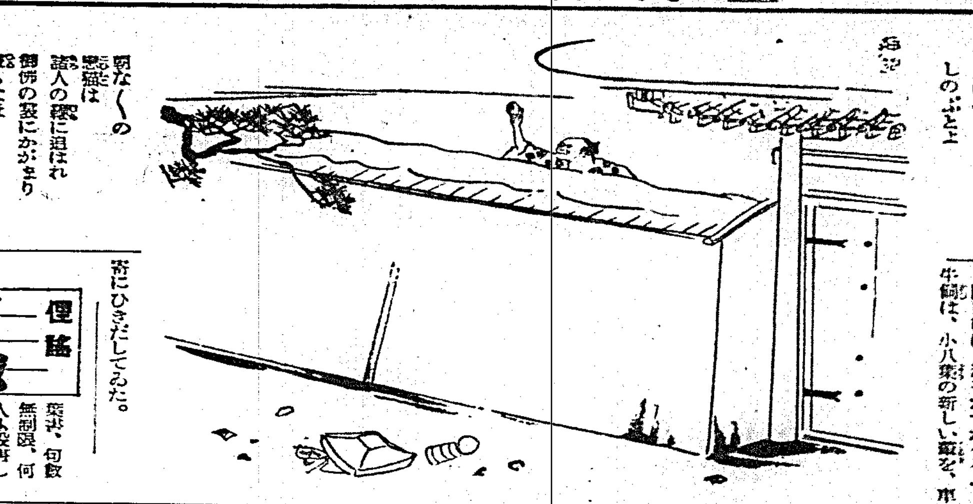
門 (二)

ずんぶんな悪態をついて、
「馬鹿踊つ」
「偽聖者」
そして天狗のやうに、
「わははははー」
そこらへ、唾を吐きちらして、踊つてゆくのだつた
やつと一群れ踊つたと思ふと、また、次の一群れが來る。同じやうに嘲罵か、強請か、論議りであつた。
夜になると、聖光院の大屋根へばらばらと石が降つた、塀の外を大聲で、

夜ごとの
悪猫は
人目の築土越えて
凡愚の辻こえて
月輪へ
しのぶとよ

朝なくの
悪猫は
諸人の罵に追はれ
御佛の袈にかかまり
靈もなほ
しのぶとよ

破れ扇で手拍子を打ちつつ、聞えよがしに唄つて通る者があつたりする。
朝、門を開ける者は、必ずそこら一面に落ちてゐる瓦だの、牛の糞だのを見た。或る朝は、大きな墓石が投げこまれてあつたりした。
——佛敵必す汝に下らん。
などと書いた投げ文は毎日のことである。然し範宴その人の生活は、ここへ移つてからも依然として變らない思索の寂室に、いつもひつそりと住んでゐるのだつた。
青蓮院の慈圓僧正と、そのほかへ四、五度の消息をつかはしたり慈圓からも幾回となく書狀の來た形跡はあるが、外へは、一歩も出なかつた。彼の身邊のさうした騒けさは、ちやうど颱風の中心のやうに、いつ破壊と暴雲が襲つてくるかわからない不氣味な一瞬に似てゐた。
突然に呼び出されたので、聖光の人々に緊張した。その密室から、密室を出て云つたのである。
「黒谷の上人の許へ參る」と。
坊官たちは、
「あつ、ただ今」
思はず問ひかへした。
「うむ」
つよく顎をひいて云ふ。
問ひ返すまでもない事だつた。範宴のすがたを見ると、白絹の法衣に白金襴の袈裟をかけ、瑪瑙の數珠を指にかけてゐた。その數珠は、母の吉光の前の遺物であり、白金襴の袈裟は、このまへ師の慈圓僧正に對する堂上の疑惑をとくために參内した折に着けたもので、めづらしくも、盛裝してゐるのである。
民部も、覺明も、性善坊も、師の裝ひに倣つて、あはただしく身支度した。
階前には、稚子たちがそろふ。牛飼は、小八葉の新しい車を、
寄にひきだしてゐた。



俚謠

葉書、句數無制限、何人も投寄し得、宛名は本欄係

△誰を待つやら宵待草の影に淋しい夜は更ける　臺北　如流
△山の芒に切られて來てか月が顔提げ行く二十日月　臺北　小紅
△吹くは都の首切り沙汰よ村は暢らな田植唄　番社　山男
△憂さも辛さも麥酒に消えて夢も朗な高いびき　臺北　八起
△寄ひが三味にも迸つたらしい調子外づれの音が可笑い　臺北　をさだ
△頭刈つても物憂ひ梅雨に床屋鋏の音がしめる　臺北　無常
○ちよいと一服吸ふ煙草にも夏が見透く青畳　臺北　小紅
○派手な襞に淡かにしむそれを叩いた銀簪　[illegible]

雜誌紹介

▲世界と我等（第六號）本島會發會に於ける[illegible]外相及び[illegible]の挨拶、時事評論として、東亞の近状、[illegible]と文學の[illegible]、[illegible]

▲米の友（六月號）[illegible]米の小賣配給問題（第六十七議會)[illegible]米穀搗精問題に就て（同上）五月後の米價[illegible]米と傳誤[illegible]米界時報、米界雜録等（定價[illegible]）東京市本所區[illegible]米穀研究所）

▲經濟時代（六月號）產業界各部門に於ける[illegible]の將來を展望す（歐律三郎）フランス安全保障問題の過現未（[illegible]）[illegible]

▲武道（六月號）我國の[illegible]、[illegible]東京市世田谷區世田谷一ノ九六九其社）

▲生命保險（六月號）生保業の行詰りと其打解策（[illegible]）新契約制限說の[illegible]と其效果[illegible]生命保險相談（[illegible]）其他生保界人氣投票、人物評論、[illegible]東京市小石川區音羽町七丁目[illegible]

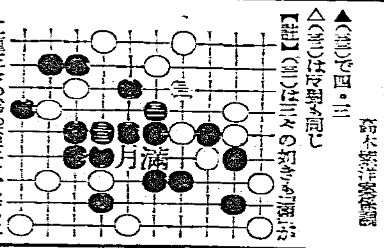
▲帝國教育（六月一日號）教育の現實性と理想性（[illegible]）[illegible]東京市麹町區一ツ橋二ノ九番地七號共同出版部）

▲家の光（七月號）華族公[illegible]祖先の努力に感謝する（木村[illegible]）[illegible]

▲科學知識（六月號）洋上孤獨の行者、隼と鷲等の珍奇なグラフ・セクションをはじめとし、國防の經濟化（山口増人）[illegible]（林[illegible]）流線形車輛の話（大井[illegible]）捕鯨（[illegible]）[illegible]（[illegible]）その他有益なる科學記事を満載してゐる（定價五十錢、東京市麹町區丸ノ内二ノ六科學知識普及會）

臺日聯珠

二段格 大倉の七 滿月 正解



▲（三三）で四・三
△（三三）は何れも同じ
【註】（三）は三々の如きも[illegible]
一重三々の為め石二々、然るに（三三）と打てば白より一重三々となるので白屋に御解禁される

正解者 [illegible]

結婚が成立！

『あゝそらね…あの化粧品賣場にゐるあの夫婦…アの奥様だよ…何時かもハヽモ事件を起した相手は…
『ホヽ、あの方だつたのうなら色黒どころじやないわ
『フフ處が…見合の頃は、ああ美白じやなかつたのさ、つまり君が松竹の絹代様に教つて愛好てゐる……あの手輕な液狀マスターエリ白粉の新肌色…それにホームパクトのカヽカオ色…あれをメモに書て教へて上てから…間もなく
彼女の兄が僕の手を握つて…優れた色味の白粉つて大した効用だねヱお陰で妹も白粉を塗たと見えぬ、地肌からの美白さになつたから真に安心だつて嫁んだ位さハヽ『さうウ…で間もなくその良人と結婚が成立つて譯なのね
エ…なら此頃の様に暑つても汗や脂の臭を消してくれるホームパクトの好たらしい香できつとあの良人も滿悦よ
ホヽヽ

塗い方　田中絹代談

液狀エリ白粉は乾いた衿首へ白粉下なしでちようど水白粉と同じやうに塗て白粉分が乾いてから、乾いた手拭で輕く押へればで手輕に自然な衿化粧ができます是から暑くなりますと浴場の中より、外に出て肌が乾いてから塗る方がよろしいのです。

アブラ
汗に
惱む夏！
過度の洗顔は肌の彈力を失ひより多く脂肪に惱むことになります。外出の時、お就寢まへに純良なマスターコールドで輕くマツサージすれば白粉や脂肪垢がサツパリとれ何時も彈力ある若肌を保ち脂肪を調節します。

おやすみ前の白粉おとしに！

マスター コールドクリーム

液狀マスターエリ白粉

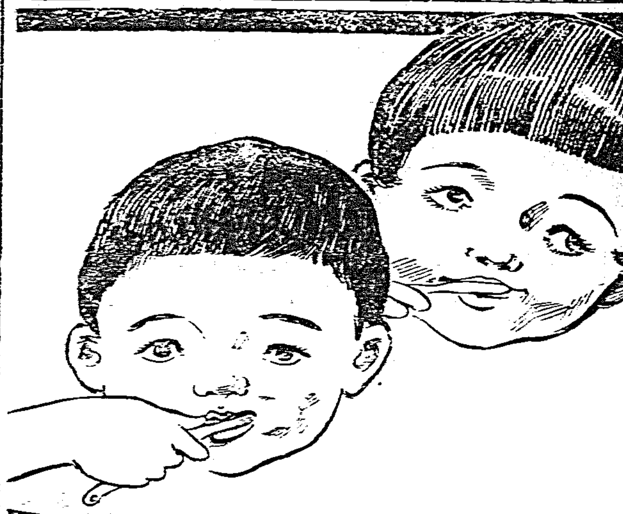
化粧下なしのスピード衿化粧！

新肌色　濃肌色　自然色　カカオ色

七月一日ヨリ八月卅一日迄（臺灣北部に限る）
マスター愛用者活動寫眞御招待
マスター愛用者御優待の爲めマスター各種品壹函御買上毎に左記入場券一枚進呈致します

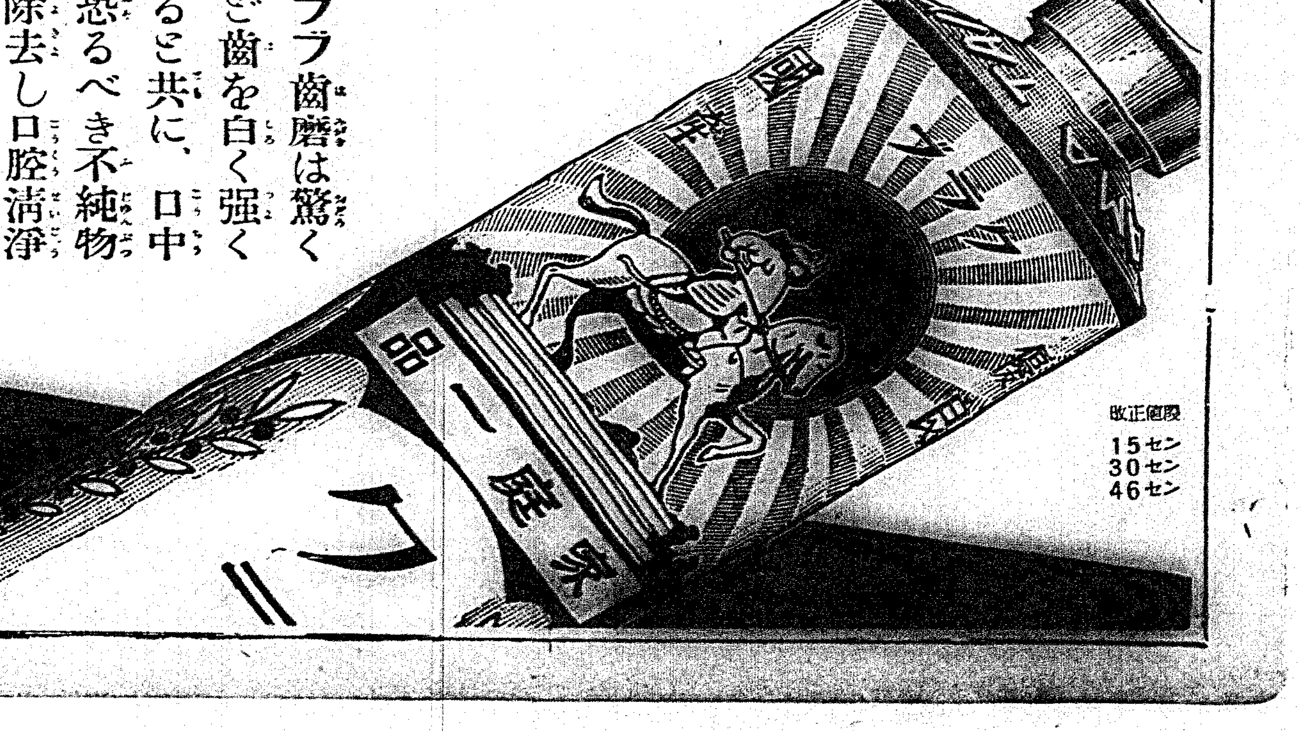
臺北市	新世界館
臺北市	第三世界館
基隆市	世界館
新竹市	有樂館
臺中市	娯樂館
彰化市	彰化劇場

お子様も喜ばれる齒磨



クラブ齒磨は驚くほど齒を白く強くすると共に、口中の恐るべき不純物を除去し口腔清淨の目的を完全に行ひ、齒牙や齒齦を強化する特殊な高貴原料を含有して居ります！

これ程強力な淸淨作用にも拘はらず、爽やかな香味は、お子様方にもお氣に召し、その脆弱な齒質にも安全で、嚥下しても何等副作用がありませんから、きつと喜んでお磨きになるよい習慣が作れます。



價格改正
15セン
30セン
46セン

クラブ齒磨

四十周年始政記念 表彰功勞者善行者
全島有各種行事

臺灣始政四十週年紀念日。回顧領臺當時。瘴煙蠻雨。草昧未開。而今官民一致協力。產業勃興。教化日啓。文物制度。燦然可觀。殆有隔世之感。今秋地方制度。將斷行改正。大規模紀念博覽會。亦將開催。臺灣將爲第二段之發展。總督府於是日。表彰統治上各種功勞者。孝子。節婦。及善行篤行者七千二百二名。又總督府及各官衙學校。亦擧種々表彰式。午後二時。總督官邸。招待官民三千名。開盛大祝賀會。入夜於新公園。有音樂會。活動寫眞。映畫等。全島皆有祝福行事。

始政四十周年 臺北市記念行事
午前中擧四表彰式

臺北市役所。以十七日。迎當始政四十周年記念日。受于是日午前中。擧開各種表彰式。其行事如左。
記念式 午前九時。擧于市尹公室。
納税表彰式 同九時至九時二十分。擧于市尹公室。其受表彰狀者。千歲町市町納税貯金組合外二十七組合。受感謝狀者西門青年團外八十三名。
在臺四十周年表彰式 九時半至九時五十分。開于樺山小學校講堂。對吉田要次郎氏外五百三名。
節婦、善行、篤行者表彰式 九時五十分至十時五分。開于市尹公室。受表彰者楊蘇氏英(節婦)。若地クラ(善行)。江上善代次(篤行)。
勤續二十年以上表彰式 十時五分至同二十分。開于市尹公室。對永野幸之氮氏外二十五人。
官民祝賀會 午前十一時。開于新公園廣場。

官民合同開祝賀會 參會者千二三百名
始政記念日臺北市

始政四十周年記念。臺北市主催。官民合同大祝賀會。十七日午前十一時。開于臺北新公園。是日參會官民。多至一千二三百名。一同既著席。樂隊市助役開會詞。松岡市尹朗讀式詞。由是開宴。酒酣樂奏國歌。一同唱和。最後由中川總督擧杯。三唱天皇陛下萬歲。續由保田臺銀頭取發聲。三唱臺灣總督府萬歲。同十一時二十五分。閉會退散。

受表彰者
嘉義市署郡

始政記念日嘉義市署。受總督表彰者如左。
二十年以上勤續公務功勞者井上四造。小野邦彥。佐藤末吉。陳慶元。野間隣一。陳寬。佐野利一。中畑忠左衛門。內田文八。邱新德。鄭興。州協議會員白井一。在臺四十年者。加吉峰吉。小西國平。伊ケ崎虎吉。河野類吉。中村寅次郎。小河內六一。佐多逸朗。松本常吉。津本磯吉。津本トミヱ。津本信重。玉木巳之吉。三好岩次。武田唯岡。永山源助。平井利喜三郎。遠藤多三郎。松岡康次郎。菅昆壽吉。茨木欣之進。今村爲左吉。中村義一。加藤吉松。青江コキ。有馬山キヨ。有馬松太郎。小鹽安五郎。大平又市。平田光次郎。永山スエ。中野榮三郎。常久ムメ。堀內長作。森田セイ。岡野健八。山田好兵衛。上杉美平。十三里彌平次。福島捨五郎。中里又藏。早川新太郎。森モヤ。丹羽變松。加藤イキ。笹間フウ。瀧本鶴藏。横山佐太郎又受知事表彰者如左。
二十年以上勤續者。內田文八。邱新德。鄭興。十五年以上勤續者同後章。飯

民政黨
籌寬財政策 認增發公債
與內閣審議會相呼應

東京十七日電。民政黨。且與政府內閣審議會相呼應。確立黨獨特新政策。急於基本國策特〻委員會決定基本綱目。然其從來財政政策。勤恐世上誤會爲消極退嬰。且黨內亦頗時勢。尤以來年總選擧在前。議論必要確立積極進取政策。川崎克。前田房之助。堤康次郎諸氏。有懷於所謂小川財政者。壽以丸之內日本俱樂部爲事務所。組織金曜會。以財政問題就中公債政策爲中心。再檢討從來黨之政策。方欲是正。最近小川郷太郎氏等亦由現下之情勢。欲緩和從來之主張。而對公債政策。籌寬黨之政策如左。
一、赤字公債。以漸減爲原則。然鑑之我國進展之現狀。暫時增發實非得已。
一、鑑之國家財政實情。此際低金利公債降利。必要徹底。
民政黨。如斯緩和消極財政政策。各方面所注目云。

外務首腦部 今秋異動
重光氏出使華

東京十七日電。廣田外相爲備本年所未開軍縮本會議。並謀省內人心一新。似容易外務省首腦部。而期今秋施行。初有吉駐華大使。曾漏出辭意。然以爲大使館昇格後初代大使故暫時再赴任。待日華關係告一段落。兩三個月中有意勇退。廣田外相。或於有田駐白大使。重光次官兩人中。擢一補後。重光次官。改革外務省制度其他顧揮事務的手腕。相當功績顯著。顧與軍部折衝。有缺圓滑。且於省內關人事問題。隱然扶植勢力不無有弊。此際使榮轉在外使臣爲妥。其後任駐堀內亞米利加局長。而亞米利加局長後任。補澤田紐育總領事。似爲有力。同時幹部級相當異動云。

審議會二次總會
審議諮問第一號
委員與當局種々問答

東京十七日電。內閣審議會第二回總會。因見政府決定諮問案。十七日午前十時。開於首相官邸。齋藤子。山本達雄男。水野錬太郎氏。以下各委員出席。政府岡田會長。高橋副會長。以下各閣僚。吉田調查局長官。白根內閣書記官長。松井主任調查官。其他關係官出席。先有會長岡田首相敍禮。吉田長官。提出諮問第一號。配布說明書。更說明諮問案趣旨。副會長高橋藏相。披瀝所信。於是委員與政府當局間。種種問答。且議今後審議方法其他事項。與共午餐。而後散會云。

駐華軍部隊
來十八九日 由津凱旋

天津十六日電。駐華軍歸還部隊初因時局急迫。考慮出發延期。今觀華北形勢平穩。第四、第十二兩師團部隊。訂十八日。第一、第七兩師團部隊。訂十九日。由津出發。凱旋云。

臺灣神社 始政記念祭
總督其他參列

臺灣神社始政四十周年紀念祭。於十七日午前八時嚴肅擧行。先啓扉獻饌。後山口宮司祝詞。中川總督。寺內軍司令官。軍官民總代福田。平塚。小松各氏玉串拜禮。撤饌閉扉。八時五十分閉式。參列者爲中川總督。寺內軍司令官。平塚長官。小濱。深川。田端各局長。堀田交通局總長。野口知事。福田守備隊司令官。石黑軍醫監。堀內。切田各校長。竹內。大里兩法院長。伴野。古山兩檢察官長。藤

東部鑛區出願件數
計二百二十九件
內砂金多至百十件

花蓮港產金熱。由橫堀博士。發表東部砂金四十億以來。出願件數頓增。而此二三年來。金價甚昂影響。出願坪數。多至二億萬坪。自大正九年至本年度。鑛區出願件數。砂金占最多。有百十件。金鑛四十六件。金銀銅二十五件。金銀六件。石油十件。マンガン六件。石炭七件。銅四件。其他四件。計二百二十九件。內經許可者砂金六件。面積三百三萬二千餘坪。銅一件三百三十七萬餘坪云。

島吉藏。防疫作業保良保甲。北社尾。玉川町。宮前町。同功勞者貴島悍。森英幸。蘭啓三。侯天德又蘇義柏。受總督表彰者如左。二十年以上社會公共功勞者。黃爾定。莊啓坤。蘇老圖。阮培。洪炳。陳隆興。林天來。游天。簡清陣。王七。何木。吳連智成。郭爐漢。江深。何丰周裁。賴住來。陳烏池張珠。林欽河。涂金。甲長郭經外三十六名。壯丁團長賴清猗。鄭澎。地方事務功勞者。王景游。林蘭芽。二十年以上勤務功勞者。田之口清。昇英吉。伊集院兼彥。梅澤三郎。馬場新平。堀範孝十郎。岩本末松。野田四郎。藤崎壯一。陳振鼓。丸田寬。節婦何張氏俊。在臺四十年者。藤本大藏。高橋清五郎。岡村昭介。中川重太郎。中西マサ。州協議會員江文蔚。庄協議會員黃鑾。又受知事表彰者如左。▲納税表彰溪口庄。小梅庄。竹崎庄。大埔庄▲十五年以上勤續吏職員。竹下一次。林金定。張添富。吳順德。

田遞信部長。民間內臺人府評州市協等。計二百五十三名云。

文山郡下
表彰傳達式

去十七日午前八時半。文山郡下功勞者。而受督府表彰之人。集於郡役所樓上會議室。由吉田郡守。擧表彰狀傳達式如下。
▲二十年勤續官吏(銀杯)野崎秀雄。中川丹次。原田萬太郎。宗像傳。佐々木長松。村新昌。劉永潤。胡李成。千葉勝四郎。道島梅太郎。(木杯)
▲初代以來勤續庄長。陳挺陰。
▲初代以來庄協議會員(木杯)蔡玉麟。林黃鐘。高永桃。陳岩。
▲二十年勤續壯丁(木杯)張龍朱。
▲四十年間在臺(木杯)佐藤茂樹。
▲二十年以上保正(木杯)李寶外二十二名。
▲同甲長。劉永治外四十二名。
▲節婦賢母(金一封木杯)黃林氏且。
以上傳達。訓示。九時餘式擧云。

臺北市納稅 擧表彰式
勤續職員祝賀

臺北市納税表彰式。於始政紀念日午前九時。在市尹公室。助役。各課長侍立。鄭平擧行。松岡市尹對納税組合二十八組合。團體及個人功勞者八十四名。各授與表彰感謝狀及金一封。已而市尹欽辭。略謂處此非常時局。當擧國一致。以納税報國爲目標。雖資激勵。次松岡西門青年團長答辭。謂當以一身。擧納税報國之實。愈加勉勵努力。以致奉公至誠。午前九時二十分閉式。又同市税務課吏員之二十年勤續。受表彰本島人書記。爲洪石連。吳昌忠二氏。其同僚爲表祝賀之意。訂不日欲在其宅前演戲云。

傳書鳩競翔大會
十六日一齊擧行

第二回全臺灣南北部聯合傳書鳩競翔大會。去十六日午前七時。各市一齊擧行。基隆值豪雨中。愛鳩會員王進內氏外二名。偕本社支局員。於五時過。在驛前大阪商船亭仔腳集合。檢印證明其他。準備完了。至正七時。交通安全日之報午機吹鳴同時放鳩。十七頭。值豪雨。於停車場上空。左右旋回。然後向南方密雲中飛去云。
▲歸著遲延 第二回臺灣南北部聯合傳書鳩競翔大會。基隆。臺南間三百八十四粁之競翔。自午前七時。由基隆驛頭放鳩。至午後三時。尚未見一羽歸著。關係者甚形憂慮云。
▲皇高南北 本社後援之第二回臺灣南北部聯合傳書鳩競翔大會。高雄放鳩。去十六日午前七時。在山內山下町公會堂橫空地百施。定刻一時開前之午前六時。臺北鳩會之黃杉王煥章。廖江溪氏等。攜帶傳書鳩二十頭。集合於會場。與高雄鳩會役員諸氏。並中島本社支局長臨席完了。待機中。至定刻七時。由一同立會之下。一齊放鳩。旋回十數分。向南北方飛去。是日因降雨。飛翔力減去。幸值南風。由高雄向臺北。爲逆風。至正午。可抵臺北。又同日同時刻。由臺北放去之高雄鳩會傳書鳩。爲豪雨及逆風。至午後二時半。尚未抵高雄云。
▲一頭飛到 十六日高雄溪州新竹間傳書鳩競翔。午前七時。在溪州放鳩三十七頭。是日值天候不良。至午後三時五分。僅一頭飛到竹市。其餘皆失踪云。

苑裡信組
役員會不成立

苗栗郡下苑裡庄信組。自某氏運動爲組合長。組合親族化時。常發生內訌。親族外諸役員。甚抱不滿。致理監事辭職續出。如去十五日爲理事鄭新來氏辭職問題。主事書記採用從合經營事項。欲召集役員會。雖召集通知書明載午前十時。然至時。除親族四名外。無一人來會。及急派遣書記小使往促。各役員皆託故不來。致待至日落。亦不能過半數開會。結局當日之役員會。不成立而散。信組當弊。於地方之平和。有大阻碍云。

新竹州下豪雨
各溪漲水交通杜絕
苗栗避難小屋浸水七處

新竹州下。去十五日午後一時頃。至三時。及十六日午後一時。至是晚凡二回突起豪雨疾風。至十六日午後七時。州警務部。接到被害報告如下。大溪郡下。大溪橋與同處隧道內岩石。崩潰約十五坪。自灣庄橋梁破損。長約十二間。苗栗郡。苗栗。青草埔間輕便橋梁、流失六十三間。老田寮溪輕便軌道流失二十間。通霄。苑裡間通霄橋工事中。橋脚、材料流失。損害約三千圓。通霄庄番社。旗山兩道路崩潰一處。出礦坑鐵線橋附近。及大湖。苗栗間道路土砂崩潰。自動車交通不能。出礦坑第二、第三隧道中間。土砂流失四坪。道路埋沒。第三隧道入口土砂流失約三坪。苗栗街發災避難小屋六、七處浸水。幸人畜無被害。新竹郡。新埔、昭門間道路埋沒七間。新埔庄四座屋家浸水二尺五十戶。新竹市東勢住家。浸水二十戶。二尺以上。

高雄州下
稀見豪雨

高雄州下。十五日以來豪雨。各河川漲水三尺乃至七尺。交通杜絕處及被害不少。依高雄海洋觀測所之調査。十五日午前六時至十六日午前十時。雨量一三〇、二粍。又十六日午後二時。州警務部。接到被害報告如下。恒春郡橋梁及橋脚破損三處。道路流失。及決潰四處。埤圳決潰一處。恒春。臺東聯絡道路山潰三處。楓港溪增水四尺。交通杜絕。保力溪之製糖會社用橋梁。流失二十間。住家倒壞一戶。水牛流失一頭。旗山郡。楠梓仙溪增水七尺。交通杜絕三處。旗山旗尾間假橋流失。屏東郡淡水溪其他。皆見漲水三尺。交通杜絕九處。臺東線路木橋流失一處云。

臺中南投間
鐵橋流失

十六日中部地方豪雨。各河川汎濫。交通杜絕處甚多。臺中、南投間之車籠埔驛附近。及營盤口驛附近鐵橋流失。十六日朝。臺中驛發列車不通。又彰化、南投間自動車。亦運轉不能。

基隆重砲兵隊
創立卅年 擧記念式

基隆重砲兵大隊四十周年創立記念式。十六日午前八時半。擧于營庭。來賓臺北有寺內軍司令官。桑木參謀長。野口知事。基隆則渡邊要塞司令官。桑原市尹。近江時五郎諸氏約五十餘名列席。定刻。各將校下士等整列。對軍司令官。重砲兵大隊長致讀。田中大隊長。奉讀勅諭。次述當大隊創立。至今日經過。及先輩將士功績。一軍人之責任。與入處以爲訓示。乃閉式。十時起。有假裝競爭。食麵包競[illegible]

鳳梨會社
創立完成
役員已決定

臺灣合同鳳梨株式會社。已開創立總會。役員之選任。一任議長勝田永吉氏指名。即取締役鍋島態道。星野直太郎。辜顯榮。後宮信太郎。濱口富三郎。岩井滿七。鈴木三郎助。監查役赤司初太郎。開島季道。勝田永吉氏八氏。勝田氏就任社長。鍋島氏爲專務取締役。星野氏爲常務。役員報酬額決定年額四萬圓以內爲報酬金額。株式總數十萬株中。發起人承受一萬四千株。募集八萬六千株。此株金五百萬圓。已於去月末日繳納清楚。歸會社負擔之創立費三千八百四十七圓云。

低資難收
由臺銀轉借

臺南市當局。於昭和八年春。爲緩和市內中小商工業者金融難。特向政府融通低利資金。經南市各信用組合。轉貸商工業協會總商會外六團體。其數十五萬餘圓。而各商業團體乃組織金融會。以該款放貸各小商工業者。一時大蘇其困。第該款限期本年三月杪。須歸還當局。及今業已逾期。而各商業團體附設之金融會。欵既放出。急切難以回收。兼以財界。尚萎靡不振。雖當局時加追索。一部雖以應其所求。捉襟見肘。有處於爲難者。今回臺銀臺南支店。因游金多。且爲拯商艱。對堅實者。擬放貸故各金融會。咸望其早日實現云。

牛稠子溪
男女情死

嘉義郡。竹崎庄紹寮一八四番郭和之長女。郭氏菓年十七。頗有姿色。十五日早朝出門不歸。家人八方搜覓無蹤。至同日午後四時頃。發見與一男子年齡相上下者。同投身於同庄落頭。鹿金部牛稠子溪情死。該少年未知爲何人。日下調查中云。

口角之餘
謀殺親夫
事件送局

嘉義郡中埔庄柚子宅一八番地陳朋之妻陳曾氏荣。年二十一。去三日朝。夫婦間口角。被夫毆打。荣憤甚。是日正午。投毒飯中。謀殺親夫雪恨。夫覺飯中有異。乃報當道。郡警察課接報。將女檢擧並押收證據品。送於州衛生課檢驗。鑑明爲鼠藥。後經堀籠司法主任訊問結果。以毒殺親夫未遂罪。十五日連人帶案。解送臺南地方法院嘉義支部檢察局云。

竹山市場氷店命案
被蹴腹倒地死亡
犯人捕住屍體附解剖

竹山郡竹山 清貴市場內。許知高氷店。月十四日午前八時頃。突發生命案。人衆數百環睹。查其原因。乃係同店傭人。現住竹山三六三番地。盧金泉。年二十。因賣氷細故。與竹山四五九番地。無職林天春。年十九口角。至於用武。金泉被天春蹴中腹部。倒地死亡。郡當局接[illegible]留置取調中。同日午後四時頃。有臺中權藤醫博。到現場爲解剖屍體。聞致命傷。係脾臟破裂云。

奧稽珈琲館
女給放送

臺北市太平町三丁目珈琲館沙郎奧稽。自去十五日起。每夜九時。至十一時在店內。擧女給放送。有北曲、音樂。唱歌等云。

女教員宿舍
强盜夜入

南投郡草屯庄土城公學校勤務獨身女教員田中稻子年二十一。宿舍於去月之十三日午前三時。突有强盜闖入宿舍。身穿駱駝色襯衣。乘馬褲。乘同教員熟睡中。先開炊事場後門爲逃脫之計。旋返茶室。開案上所置票包。取去所藏金一圓餘。再將書類箱打開時。教員聞聲驚起。怪盜則拔出八寸長菜刀。以流暢國語威嚇。挽教員之手搜索各室無重物。後盜乘機逃走。郡警當局接急報。猿渡司法主任。帶係員赴現場臨檢。現正嚴索犯人。

斗六地方制度
開講習會

斗六郡。地方制度講習會十八日起四日間。爲第一回。二十五日起四日間爲第二回。擬在郡役所開會。講師齋藤郡守。山田課長。板垣街庄主任。講習員乃郡役、職員。及街庄吏員云。

一年前失踪案
白骨散亂
查爲服毒情死

高雄市堀江町藤田某。十六日午後五時。由壽山歸途。至壽山館後四阿北方約一丁相思樹林內。發見有男女頭蓋骨。大腿骨肋骨等。散亂于雜草中。急報于高雄署。淸原司法主任以下警察官數名。乃驅自動車。往現場檢視結果。該白骨經過一年間。著衣。所持品等腐朽。僅存女之腰帶一部。及男之襯衣。與洋服上衣。其他有黑靴。及女木屐。在距現場三間之叢草中。又男之所持品革鞄中。發見有高雄市堀江町三丁目十二番地新福道義之名刺一枚與株屋書類十數通。此外有麥酒仔一。杯一。查明爲服毒情死。男屬鹿兒島縣人。當時高雄市堀江町三丁目。十二番地下宿屋九州館投宿中之株屋商科三犯新福道義。年三十三。女爲該市山下町料亭蔦之家藝妓玉菊。別名進藤雪子年十七。兩名自昨年六月十八日失踪。當時由亭主提出搜查願。終不發見。原因爲新福。日暮途窮。乃誘雪子與之情死云。

中等校作業科
教授礎商

臺北州立中等學校作業科教授礎商會。訂來二十日開于臺北第一中學校。其行事如左。
一、授業及實習參觀。(午前八時十分至十時)
二、教授批評會。(午前十時十分至正午)
三、各校提出礎商事項協議(午後一時至三時)。

保正犯罪改選

新營郡鹽水街鹽水第二保正陳胡爲詐欺橫領案。第一審判決懲役三個年。不服抗訴。日昨于聯合保甲事務所。由保民投票改選保正。結果藥種商吳瑞賜氏以最高點當選云。

鶯歌十九日
自治懇談

海山郡鶯歌庄。茲由庄長主催。經既發束招集庄下官民各界要人。擬照左記期日事項。假庄公會堂。開自治懇談會。以資互相研究制度內容。屆期爲合法的之運用也。
一、開催日時。第一日昭和十年六月十九日午後一時半起至四時(用語國語)。第二日昭和十年六月二十日午後一時半起至四時(用語臺灣語)。
二、會場。鶯歌庄公會堂內。
三、講演事項街庄構成要素。街庄機關。選擧權者。被選擧權者。選擧人名簿。選擧。選擧會。投票。開票。當選。補充選擧。選擧及當選無効。街庄協議會員。街庄協議會。協議會諮問。街庄監督。
右記事項由今澤庄長詳細講演畢。即入懇談事項。互相發表意見。然後閉會。

士林

開祝賀會

士林街。于十七日上午八時始政紀念日。士林公學校。擧祝賀式。正午在街役場公會堂。開官民合同祝賀會。會費每人七十錢。

寄附旗臺

臺北市築地町二丁目八番地包辦業岩崎勇一氏。此次爲包辦士林街滿雅三角埔天母教本殿建築工事。自引爲榮。乃出私財六十餘圓。建設國旗揭揚臺於滿雅派出所構內。定十七日擧行揭揚式。以爲始政四十週年紀念云。

大溪

保護總會

大溪郡大溪公學校保護者會。如既報。于去十五日、午前十時。開於同校講堂。出席者約近五百名。首由會長。江健臣氏。述開會辭。幹事吳德火訓導。報告九年度收支決算。及說明十年度豫算。皆照原案可決。次評議員改選。一任會長指名。結局二名補缺。一名增員。餘皆重任。席上有簡家源氏。質問學用品。諸用紙類之樣式。改用理由。康水木氏。就高等科。複式須撤廢。黃發彩氏。誇貧困者學用品。以無料配給。湯壽枝氏。對欠席兒童。須以書面通知父兄。其他黃青外數氏。亦各開陳意見。及由任久間校長。一一答辯。及於連學校之財政困難。希望父兄諒當局。並加連絡。互相提攜。以貫教育會國家等。至三[illegible]

舉終了式

大溪郡大溪街高級製茶講習會。去十六日午前十時。於爲塗層茶業組合擧終了式。有郡庶務課長中出氏。街長吉田氏。助役黃宗堂氏。勸業主事平山氏及其他關係者。十餘名列席。開講習之成績頗佳云。

斗六

國普之夕

斗六公學校。月十七日午後七時。在同校開祝賀始政四十周年紀念國語普及之夕。有學校兒童。並國語普生徒等之出演云。

大和會開

斗六街大和會。去十五日午後八時。假斗六公學校講堂。有齋藤郡守。山田庶務課長。石垣視察。中田。大里。平田三校長臨席。會員並家族三百餘名出席。先合唱國歌。次會長敍禮。懇談後。開始會員家族之餘興。唱歌劇等。種々餘興後有齋藤郡守講話。下午十時。盡會裡散會。

新營

方委月會

新營郡新營方面委員月例會。去十五日午後七時半。至十時開于同役場會議室。長野街長楊助役自尾郵便局長。其他各委員列席。由長野會長。起述開會之趣。次附議諸事項。爲一、方面委員制度之趣旨普及所關。從來施行之方法。及將來欲實行方法如何。二、沙眼之撲滅。三、敬老會。四、神社建設所關。

開敬老會

新營郡新營男女青年團。主開七十歲以上第三回敬老會。由記念日十七日下午一時半起。開於郡公會堂。各贈呈以記念品也。

會事

▲市內大同促進會謝龍潤氏令堂逝去。去十六日午後八時。開于大同講堂。來賓有黃欣。野田愛治支部長。林呈祿諸士。謝等演其他諸氏。及會員六七十名出席。首由林啓清氏。朗讀祝詞。祝詞。次來賓欣氏外數氏。述演說。謝龍潤氏述謝。至十時過散會。
▲員林郡坡心庄坡心。及埔鹽庄埔鹽。兩處急忙期託兒所。去十五日午前八時。均擧發會式。
▲斗六街酒類賣捌人鄭沙棠氏。此次夏季希用酒三份燒酒新包裝之生瑞光酒新到。去十六日午後八時。於酒類賣捌所。招待多數官民。開試飲會。又四日刊及雜誌採訪者祭親會。由幹事榮慶堂氏設法。去十六日午後三時。在小塗滿開宴。各交換意見。至下午五時半。暢飲而散。

人事

▲淡水施合發商行常務盧阿山氏 爲商務。搭于十九日吉野丸赴內地。行程一個月間。
▲新竹州警部補徐秀蘭氏。自巡查部長時代。在大溪勤務二年餘。月初榮陞新竹警察署。者客昇警部補。徐氏擇于十六日日曜日。蒞到大溪。叙任官之禮。
▲新營郡衛生保健片山時三氏之妻還去世。此回爲答謝返禮。寄附新營街方面委員助成會金一封也。

商況(十七日)

大阪期米前場

節	寄	中	引
一	三〇〇九	二九九九	二九六七
二	三〇一〇	三〇〇〇	二九七〇
三	三〇〇七	三〇〇二	二九八〇
四	三〇二〇	三〇〇六	二九八〇
五	三〇一九	三〇〇四	二九八一
六	三〇一八	三〇一〇	二九八〇
七	三〇二〇	三〇〇四	二九八〇
八	三〇一六	三〇〇六	二九七八
九	三〇一七	三〇〇四	二九七五
十	三〇一四	三〇〇三	二九七九

東京期米前場

寄	引	高	安
二九五五	二九五六	二九六八	二九五五
二九八一	二九七五	二九八一	二九七三
二九五六	二九四八	二九五六	二九四八

神戸期米前場

寄	引	高	安
二八六八	二八七三	二八七三	二八六七
二八五一	二八七五	二八八〇	二八五一
二八四三	二八五八	二八五八	二八四三

大阪短期前場

銘柄	寄	引
日魯	六四、九〇	[illegible]
日糖	—	[illegible]
日立	八八、四〇	[illegible]
鋼管	九二、九〇	[illegible]
日窒	七四、三〇	[illegible]
倉紡新	八六、二〇	[illegible]
倉紡	一一〇、二〇	[illegible]
帝人新	一六九、五〇	[illegible]
帝人	一一八、五〇	[illegible]
東新	一三五、〇〇	[illegible]
寶塚新	三六、五〇	[illegible]
淺野新	二〇、八〇	[illegible]
滿鐵	六一、八〇	[illegible]
東電	四六、二〇	[illegible]
大同	三九、三〇	[illegible]
日毛	一〇三、二〇	[illegible]
東レ新	六四、九〇	[illegible]
日レ	六五、七〇	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東洋紡	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

神戸對外爲替

對米期近
寄 [illegible]
引 [illegible]
同 先物
寄 [illegible]
引 [illegible]

肥料

[illegible]

シカゴ小麥

七月限 七九仙
九月限 七九仙八分五
十二月限 八二仙

爪哇 砂糖

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

前場 一節
六月限 一一五一 十月限 一一九〇
[illegible]

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

六月限 二〇七、九〇 引 二〇八、八〇
十二月限 二〇一、八〇 二〇二、三〇

大阪人絹

前場 [illegible]

横濱生絲

十一月限 三七四〇、〇〇 三七一〇、〇〇

臺灣日日新報
本日夕刊共二十頁
發行兼編輯人 野前若
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

刀江書院 新刊 東京・神田・駿河臺二ノ六 電話神田二三八七・二八九一 振替東京七三一八 目錄進呈

醫學博士 三田谷啓著
子供の心の導き方
四六判三〇〇頁紙裝・定價一圓二十錢・送料十四錢

波多野完治著
子供とはどんなものか
四六判二〇〇頁・上布・定價一圓・送料十四錢

蘆谷蘆村著
新楠公記
四六判三〇〇頁・羽二重・函入 定價一圓二十錢・送料十四錢
楠公を口にする人は多いが、一體、日本國民の幾割が、之を正確に認識してゐるのか。

東北帝大總長・理學博士 本多光太郎氏著
物理學本論
菊判洋布裝上製函入全二冊
上卷 新刊 定價金三圓五十錢 送料金二十一錢
下卷 近刊
別册附錄・大學入試問題集

改稿 物理學通論 本多光太郎 價五・〇〇 送料・三〇

東北帝大敎授・理學博士 岡田良知氏著
高等教育 微分積分學
菊判洋布裝上製函入 紙數四二〇餘頁 定價金三圓八十錢 送料金二十一錢

◆微分積分學序論 理學博士 池田芳郎氏著 價三・二〇

東北帝大理學部數學教室 理學士 松村宗治氏 理學士 服部博氏 共著
高等數學講義
紙數三〇〇餘頁 定價金二圓 送料金二十一錢

◆高等數學通論 理學博士 池田芳郎氏著
◆高等代數學通論 理學士 山崎榮作氏著
◆平面幾何學通論 理學士 山崎榮作氏著
◆立體幾何學通論 理學士 山崎榮作氏著
◆平面解析幾何學講義 理學士 山崎榮作氏著
◆立體解析幾何學講義 理學士 山崎榮作氏著

發行元 東京市日本橋區 內田老鶴圃

70錢 實用製造化學シリーズ
★原・材料から製造法まで★
★一般的な知識を說くと共に現場の人々にはスグ役立つ平易簡明な內容
★執筆者はどれも各專門の權威者
★手頃なよい本だと大好評・撰擇隨意
▼各冊菊判背クロス八〇頁より一二〇頁迄
▼各冊七十錢・直接註文は送料十錢
▼左記以下續々刊行の豫定

石鹼及グリセリン 工學博士 三雲次郎著
塗料及塗裝 工學士 石橋正樹著
ゴム及ゴム製品 工學士 桑田勉著
製造化學總論 工學博士 小栗捨藏著
化學工業と其裝置 工學博士 內田俊一著
濾過及粉碎と其機器 工學博士 八田四郎次著
硝子及其加工法 工學士 中西健治著
石膏・石灰及プラスター類 工學博士 永井彰一郎 工學士 村上惠一 共著
アスハアルト及製品 工學士 市川良正著
香料及香粧品 理學博士 西澤勇志智著
榮養品及調味料 醫學博士 下田吉人著
人造絹絲 工學士 祖父江寬著
パルプ及製紙 工學士 米谷稔著
顏料・繪具及インキ 工學士 松本純三 工學士 小倉正照著
石炭ガス及工業用ガス 工學博士 香坂要三郎著
工業用爐 工學士 矢木榮著
琺瑯製品 工學士 高原知義著
火藥・花火及マッチ 工學士 山本祐德著
油脂及其製品 工學士 中村三男著
石油及天然ガス 工學士 山本研一著
製菓 工學士 伊藤俊男著
砂糖及澱粉 工學士 武富昇著
製藥 藥學博士 高木誠司著

各書店 發賣 東京神田 駿河臺三 振替東京 四六〇七四 共立社

現代 七月特大號
別册附錄つき 本誌大增頁

別册附錄(三六判四百頁)
登山とハイキング
附 海と温泉の案內
最も新しく最も親切!而も興味深い案內書
コース・費用 日程その他 何でも分り
內容の一部
その他海と溫泉案內等、何れも權威者執筆、最新完全の案內書である。

三井の池田と三菱の各務
▲山縣元帥と杉山茂丸翁…堀內文次郎
▲東西劍道優劣論…野地辯
▲赤痢の話…
▲儂のクラス・メート…
▲涙の別れの曲…

女給論
武田麟太郎

特輯 近頃の大儲け物語
金儲けのタネは到る處に轉がってゐる!早く之を掴んだ者が勝ちだ!
▲昨日の築渡人が今日は東京一の大當り屋…
▲世界の軍需工業王ザハロフの大成功物語…
▲だるまや百貨店の繁昌ぶり(特異の經營法)
▲賣藥界の二鬪士長尾と中島の大儲け物語…
▲株式戰線に躍る二人男…
▲支那料理王と食堂王の成功物語…
▲軍部の大注文をうけるまで…

司法主腦部の新陣容
…東一郎
▲政局異變をどう導くか…前田多門
▲誰にも利用できる新時代の相談所いろいろ
現代人それぞれの惱みが忽ち解決される
▲人生卒業者 藤山雷太氏…和田邦坊氏一流の漫畫長文

小說
▲青鴉(あをしとど)…吉田絃二郎
▲地上の愛…今春聽
▲青春豪華版…佐々木邦
隨筆七人集…

列強の軍備擴張を語る
權威 平田晋策 稻原勝治 氏對談會

▲倫敦塔…夏目漱石

特輯 特選三名人の得意の名講談
▲桑平內…大島伯鶴
▲淺妻船…一龍齋貞山
▲孝子の一念…桃川若燕

▲いくらあったら

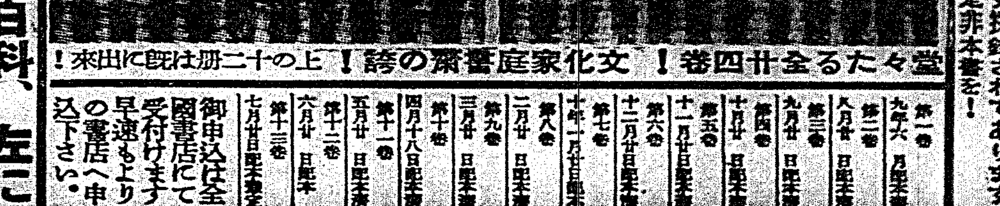
特輯 泰西偉人 最高潮の感激物語
▲大ナポレオンと詩聖ゲーテ…鶴見祐輔
▲家を出づるトルストイ…米川正夫
▲愛國の金融王モルガン…澤田謙
▲情熱の樂聖ワグナー…大田黑元雄
▲クレオパトラの最後…三上於菟吉

劇界 九名人を偲ぶ

特輯 人物小說七大傑作集
一讀血湧き肉躍る感激の大場面!
▲勝海舟…
▲豐太閤…
▲九代目團十郞…
▲一休と人妻…
▲高杉晋作…
▲尼將軍政子…
▲原敬…
何れも筆者會心の大力作

定價 八十錢 送料 七錢
東京・小石川 大日本雄辯會講談社

大百科事典の姉妹篇!語彙七十萬執筆者二千餘名
世界一の綜合大辭書
大辭典
全廿四卷
十二冊既刊
前半完成記念發賣!



文化家庭書齋の誇!堂々たる全廿四巻の上十二冊は既に出來!

希望ある明日はお子様の成績から!お子様の成績は完備せる辭典から!

月一回必ず發行の標語が文字通り實現して既に發行その半ばに達しました。最初豫約洩れの方のために短期特價を提供します。即刻申込下さい。
6月30日限

右に大百科、左に大辭典、無敵艦隊我が書齋にあり。如何なる難問も立どころに解決する!

特價一册四圓
甲 既刊全揃
乙 毎月分揃

御申込は全國書店にて受付けます。早速もよりの書店へ申込下さい。

內容見本贈呈
實物全國各地書店にあり 申込はなるべくお早く!

平凡社 東京日本橋

「錬達有能」の意見 始めて披露さる
財政、國防を中心に 内審總會の問答

【東京十七日發】第二回審議會總會においては先づ吉田調査局長官より諮問案を説明し諮問案の審議に入り岡田會長より この際全般的に各委員の腹藏なき意見を伺ひたい と述べ之に對し

水野錬太郎氏 中央財政の現状につき、藏相の所見を伺ひたい

高橋藏相 中央財政の状況に就ては過般の議會で説明した通りであるが最も考慮すべきことは國家財政の歳入歳出が均衡を得て居らぬことである、即ち赤字公債發行の見透は何時になつたら止めることが出來るか判らぬことで之は公債消化力の限度を考へねばならず非常に重大なことである

富田委員 地方財政の立直しに就ては地方自治體の機構改革を必要とは認めぬか、即ち現在の地方自治體は國の事務に追はれ困る状態であるが、自治體自らの更生方法を根本的に考へねばならぬと思ふが如何

後藤内相 自治體の現在の事務の整理は必要と思ふ、又各自治體の間に共通性のある問題は各自治體が聯合してやつて行くやうにすればよいと思ふ

富田委員 藏相は地方財政調整交付金を與へる事によつて町村財政を更生し得ると認めるか

藏相 交付金は必要なものと思ふ、然し實施に當つては凡そ町村財政の病源を研究し之を明かにしてから交付するのが順序と思ふ、唯漫然として困るからと言つて單純に交付けることはよくない

頼母木委員 現在國民の最も憂慮する所は國防と財政の調和如何の問題である、從つて國防費の見透を附けることが現在の根本義と思ふ、陸海相の見解如何

大角海相 海軍としては軍縮會議の結果に俟たねばはつきり見透を附けることは出來ぬ

林陸相 陸軍としては現在の我が陸軍軍備が世界各國の夫に比しどの位距離があるかといふことを先づ研究せねばならぬ、又滿洲國の治安維持の問題が現在及び將來何の位必要であるかといふ點も考へねばならぬ、この點に就ては他の機會に詳しく述べたい

と答へ零時二十分休憩、午後も討議を續行した

特別委員會を設く

【東京十七日發】審議會總會は午後一時二十分再開、自由討議を續け

頼母木委員 滿洲國とソ聯國境方面の軍備を外交工作に依つて緩和せしむる方法はないか

廣田外相 日本としては從來又將來とても外國に向つて進んで事を構へる意思なく特に隣國に對しては平素かかる意思を持たぬ、この意味において我國は常にソ聯に對し我國の意の存する所を傳へてゐるからソ聯側としてもこの點を充分に諒解するなら必らずや國境軍備の減少を考慮するに至るであらうと信ずる

頼母木委員 軍備に就て自分は新しい方法により國防を經濟的に整備することが急務であると思ふが如何

海相 軍當局としても常に各種關係機關により科學的に研究を行ひ軍備を經濟的に整へたいと努めてゐる、それがため現在においては軍艦、潜水艦等の製作技術は他國に比し除程進んでゐる、今後とも絶えず研究して行く方針である

水野委員 審議會としての答申を纏めるには種々の調査資料が必要であるが調査局にその準備があるか

吉田長官 全般の材料に就ては未だ整はざるも審議會の審議の順序、範圍が決つて來れば之に從つて出來るだけ豐富に調査材料を整へる積りである

馬場委員 審議會としての審議の順序、方法、範圍をこの際定むる必要ありと思ふ、就ては特別委員を設けては如何

との動議を提出し各委員とも之に賛成委員數及び指名は岡田會長に一任することとし午後二時四十分散會

特別委員の顔觸

【東京十七日發】十七日の第二回内閣審議會總會の結果設置さるることになつた特別委員の指名は岡田會長に一任されたので岡田首相は十八日の閣議に先立ち副會長高橋藏相を首相官邸に招致打合せの上決定することになつたが特別委員は五名となる模様で馬場鍈一、水野錬太郎、川崎卓吉、安達謙藏、青木信光子の諸氏が有力視されてゐる

一兩日中に特別委員會開催

【東京十七日發】内閣審議會特別委員は十八日中に岡田會長より指名さるることになつたが委員決定後兩三日中に特別委員會を開き審議案の審議順序、範圍、方法等を具體的に決定し今月中に第三回審議會總會を開き之に附議決定を求め同總會においては林陸相の國防及び軍備問題、廣田外相の北支問題の經過報告などを聽取する筈である

支那駐屯軍部隊は愈よ凱旋

【天津十六日發電通】支那駐屯軍部隊は時局急迫に出發延期を留置されてゐたが、既に北支の形勢平穩に歸せる爲め豫定通り第十一師團部隊は十八日第一、第七師團部隊は十九日天津を出發歸還に決定した

喜多、汪兩氏 上海到著
汪氏は孔宋兩氏と會見

【上海十七日發聯合】行政院長汪兆銘氏は喜多大佐と同車で十七日午前七時上海に到着、汪氏は直ちに自邸に孔祥熙氏並に宋子文氏を招致し上海金融界の情勢につき意見を聽取すると共に北支時局につき經過を説明諒解を求めた

張北事件解決の現地案決る
松井武官は新京へ

【天津十七日發電通】張北事件に就き關東軍司令官、酒井參謀長、土肥原少將等は十四日夜來津せる察家口駐在武官松井中佐を加へて密議の結果現地案を決定し松井武官は關東軍に報告し最後の訓令を仰ぐため昨夜半發列車で新京へ急行した

【天津十七日發電通】張北事件に關する所によれば張北事件は左記に解決し宋哲元代表秦徳純が天津で關東軍司令官と非公式に會見し交渉の結果

一、正式謝罪
二、第百三十二師參謀長の罷免
三、第百三十二師軍法處長の免職
四、今後日本人の旅行に便宜を與へること
一、今後絶對に排日行爲をなさざることの保障
一、經濟提携に付き積極的に誠意をもつて事に當ること

などの條件以外根本條件として二項目が解決の主眼となつてゐる

北支の人心は自治政權を希望
列國大使館に宛ててパンフレットを郵送

【北平十六日發電通】察哈爾問題は宋哲元の全面的屈服に依つて解決の見透付き且つ中央軍、于學忠軍の河北省撤退に伴れて北支の空氣は大いに緩和され人心漸しく安定の度を加へつつあるが、北平政務整理委員會、軍事分會の實質的解消で政治的中心を失へる空虚なる情勢にあるため來るべき新政權に對する人民の關心は次第に増大しつつあり、十六日は北支自治政權樹立運動團體から列國大使館に宛て自治運動に關するパンフレットが郵送され各國側の注意を喚起し内外を通じ新政權に對する期待と希望が漸次深刻となつて來た

北支政權に對する關東軍の態度

【新京十七日發】反日策動一掃後の北支政權の問題に未だ混沌たる情勢にあるが、右に對する關東軍の方針につき十六日の參謀部長官會における説明は稍々關東軍としては北支政權の成立に關し敢て外部より壓迫を加へず之を日滿の指導に任せ北支民衆の興望に向つて……

宋軍また東棚子で滿洲國官吏を射撃
關東軍の態度俄然硬化

【承德十七日發聯合】十一日熱河省豐寧縣參事官一行は滿洲國内東棚子に向ふ途中同地東方の高地より二、三十發の射撃を受け一行は途中より引返した、射撃を行つたものは約十五、六名で獨石口に駐在する宋哲元軍なる事は明白であり、關東軍の態度俄かに硬化し察哈爾問題の成行樂觀すべからざる状態となつた

【新京十七日發聯合】獨石口に在る宋哲元軍部隊は第二百十一團にして兵數は約八百なることとなつた、我軍は前の察哈爾協定違反したる十一、十二兩日に亙る張北事件に引續き大いに憤慨し斷乎自主的行動に出ることになつた

先づ右の事實の調査を行ふと共に之に抗議する、但し宋軍に對する第一の條件は今度の……

外務省首腦部 今秋異動か
有吉大使が勇退し 重光次官を在外公館に

【東京十七日發】廣田外相は本年末海軍縮會議を豫想される東亞情勢に備ふると共に省内の人心一新を圖るため外務省首腦部の更迭を考慮しつつあるもの如くであるが今秋を期し異動を實施するものと期待されてゐる、先づ有吉駐支大使は勇退を決意して居たが大使館昇格後の初代大使としての勢力を與ふるため斷定的に再任したが日支關係の一段落と共に兩三ケ月中に勇退の意向であるから廣田外相は後任として有田駐白大使、重光次官の兩者中より起用を促すものと見られる、重光次官は外務省の機密その他事務的手腕においては相當の功績を擧げてゐるが軍部との折衝において圓滑を缺くものあり、又省内においても人事關係を通じ隱然たる勢力を扶植し更迭の聲もあるのでこの際在外公館に榮轉せしめ次官の後任としては……アメリカ局長の後任としては澤田ニューヨーク總領事が有力視されてゐるが、之に伴ひ總領事級に相當の異動があるものと豫想される

外山部隊長 十七日參内

【東京十七日發】近く渡滿する外山部隊長は十七日午後一時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付られ天機奉伺の後渡滿の御挨拶を言上し陛下の軍状を奏上御前を退下した

中央軍と于軍保定で睨合ひ
險惡な空氣漂ふ

【北平十六日發電通】十六日朝保定からの來電に據れば北平附近を引揚げ保定一帶にある中央軍第二師と于學忠軍が睨み合ひを始め保定は目下險惡なる空氣に包まれてゐる、又中央軍第二十五師は南方移駐の途次一先づ同地に駐屯し……南下する中央軍、于學忠軍は北上し來れる商震軍のため保定の空氣は一時は不安の空氣に包まれ北平兵變の導火線たらずやとまで憂慮されたが……第二十五師は昨夜中に保定より南下し第二師も今明日中に撤退を敢行することとなつた、商震第五十一軍司令部も十八日一杯で南下を終り撤退一段落を告げることとなつた

保定の不安 空氣解消

【北平十七日發電通】……は解消に向つてゐる

比島の次期大統領選擧
兩黨が共同戰線

【マニラ十六日發電通】比島國民黨多數派及び少數黨は十六日夫々黨總會を開催し次期大統領選擧戰に共同戰線を布く件を可決し更に大統領候補者にケソン氏を副大統領候補者にオスメナ氏を指名した

總督官邸で祝賀會
來會者二千餘名の盛況

中川總督始政四十周年始政記念日祝賀會は官邸に於て十七日盛大に催された、定刻が午後二時となつてゐたのに早くも一時前頃から來邸を促して詰めかけ定刻までの來會者二千五、六百名に上り……一時から大稻埕……の北管、南北管……等の演藝餘興が終つて邸内に設けられた模擬店を開放しやうとする頃から降雨となつたが何れの挨拶も簡潔を極め三十分で宴を終り總督の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱し、ついで保田臺銀頭取の發聲で總督府萬歳を三唱し……

東京でも祝賀會
兒玉拓相、緣故者ら出席し 懷舊談に花を咲かす

【東京十七日發本社支局特電】臺灣倶樂部の臺灣始政四十年祝賀會は本日正午より丸の内會館に開催、來賓として兒玉拓相、……その他會員の出席者無慮八十餘、前臺灣時の緣故者も多數出席、先づ兒玉拓相は始政四十年の今日ここに到達することは余の最も光榮とするところである、臺灣に於ける始政祝賀會には代理として……を派遣したのであるが恐らく今頃はあちらでも盛大なる祝賀會開催のことと思ふ、その昔を思ひ今を考へれば多々感慨無量である と祝辭を述べ次いで當時の苦心談を述べ……最後に臺灣の發展を希望し……散會した

督府東京出張所の祝賀會

【東京十七日發本社支局特電】督府東京出張所では岡田局長、中島……等一同に集合し始政四十周年につき心からなる祝賀會を開いた

淡水街の祝賀會

始政記念日に當り淡水街では午前十一時半より淡水公會堂に於て官民合同祝賀會を開催した、先づ島田郡守の開會辭あり引續き君が代合唱の下に天皇陛下萬歳を三唱し……最後に田中郡守發聲の下に臺灣總督府萬歳を三唱し、……午前八時より……始政記念日奉賀式を擧行した

百武中將上海へ

【上海十七日發電通】約一ケ月に亙り滿洲、北支各地を視察した第三艦隊司令長官百武中將は十七日午前十時旗艦出雲に坐乘して上海に歸着した

田端專賣局長 東部を巡視

田端專賣局長は十八日午前八時四十六分臺北驛發にて花蓮港に赴き……東部……二十四日臺北に歸著する由

この上の内地移入 臺灣では眞ッ平
勅任級の異動說ナドは 所謂素人筋の噂

島内勅任級の異動の噂が專ら傳へられてゐるが、この噂は昨年の暮にも、春にも、この事もあつた、今回の噂はその當初素人筋に宣傳されたので噂に富む夏の……と言ひ得るがそれも一段にも、何んだかありさうに言へると云ふ……

◇…空氣を作らへ上げてしまつた、だが、總督も長官も極力これを否認してゐるから「島政刷新」の眞意に反する云々の噂は噂なる噂として消えるであらう

×

……會社の椅子なるものが一寸どんなものであるか……

◇…松木氏 に、前にも……

◇…搔き廻 はしたくないものは……

◇…臺灣の ……

◇…勅任に ……

日下知事 被害地を視察

【臺中電話】日下臺中州知事は十六日來臺中の爲め被害せる大甲郡の爲め十七日午後零時半より自動車にて現場へ赴いた

南洋視察團の 一班が出發

【臺北十七日發】拓務省の南洋……林省品山地… 東京… 一行は十七日午前九時十五分東京出發同十一時横濱出帆のパラオ丸で南洋に向つた、同日…… 一行十七名も……

人事

▲安保忠毅氏 帝人事件弁護のため十七日發の高千穗丸にて上京
▲武市……氏(臺灣材組合聯合會總理事) 十七日來臺(朝陽號)
▲日谷吉五郎氏(大阪市日谷自動車商會主) 十七日來臺(朝陽號)
▲阿部文夫氏(總督府調查官) 内地出張中の所十七日歸府(朝陽號)
▲延原觀太郎氏(大阪市延原製作所長) 十七日來臺(朝陽號)

商況(十七日)

米況

大阪期米後場

	寄	中	先
一	三〇二四	三〇〇七	二九七六
二	三〇二〇	三〇一〇	二九七七
三	三〇二三	三〇一一	二九七九
四	三〇二四	三〇一二	二九八〇
五	三〇二四	三〇一二	二九八〇
六	三〇二四	三〇〇九	二九七六

東京期米後場

	當	中	先
寄	二九三九	二九七七	二九六三
引	二九六七	二九八二	二九六三
高	二九六八	二九八七	二九六三
安	二九三九	二九七三	二九六三

神戸期米後場

	當	中	先
寄	二八七六	二八七三	二八三九
引	二八七九	二八八〇	二八三九
高	二八八七	二八八三	二八六〇
安	二八七六	二八七三	二八三九

各地期米引跡氣配

大阪 二九五七六、八昏

株式

各地正米

大阪、神戸、大阪 東京一〇鈍品

大阪長期前場

	寄	引
大株	九〇、九〇	九〇、九〇
大新	八六、〇〇	八五、六〇
東新	一三五、五〇	一三四、八〇
鐘紡	二二二、一〇	二二一、二〇
鐘新	二一五、五〇	二一五、三〇
東株	一三八、七〇	—
日株	七七、九〇	七七、三〇
日糖新	五七、五〇	五七、五〇
新糖新	四六、四〇	四六、四〇
明糖新	—	六三、五〇
商船	四六、一〇	四六、一〇
商船新	一二一、三〇	一二一、三〇
郵船	一五一、二〇	一五一、五〇
郵船新	一五、一〇	一五、二〇
日魯	六五、五〇	六五、三〇
日魯新	二九、三〇	二九、〇〇
日産	六八、三〇	六八、〇〇
日鑛	一〇四、〇〇	一〇三、五〇
帝人	一一九、一〇	一一九、五〇
帝人新	七〇、六〇	七一、五〇
日本レーヨン	六六、〇〇	六六、二〇
倉紡	一一〇、五〇	一一一、六〇
倉紡新	八六、五〇	—
日石	四〇、三〇	四〇、三〇
北炭新	二九、三〇	—
宇治電	四三、六〇	四三、四〇

大阪短期後場

	寄	引
商船	四六、七〇	四六、八〇
日魯	六四、八〇	六四、六〇
日糖	七六、八〇	七六、八〇
日立	八八、四〇	八八、七〇
鋼管	九二、二〇	九二、二〇
日産	七四、四〇	七四、八〇
倉紡新	八六、〇〇	八六、二〇
倉紡	一一〇、六〇	一一〇、二〇
帝人新	七〇、三〇	七〇、一〇
帝人	一一七、四〇	一一七、七〇
東新	一三三、〇〇	一三三、七〇
寶塚新	三六、七〇	—
淺野新	二〇、八〇	二〇、九〇
滿電	六一、八〇	—
東電	四五、九〇	四六、〇〇
大同	三九、〇〇	—
日毛	一〇三、三〇	一〇二、八〇
東レ新	—	六五、八〇
日レ	六五、八〇	六五、三〇
鐘紡	二二九、七〇	二三〇、三〇
鐘新	一一七、七〇	一一七、七〇
東洋紡	一六九、七〇	—
日鐵	一〇三、三〇	一〇二、七〇
大株	八九、五〇	八九、五〇
大新	八四、二〇	八四、一〇

大阪長期後場

	寄	引
大株	九〇、六〇	九〇、八〇
大新	八五、二〇	八五、一〇
東新	一三五、四〇	一三五、二〇
鐘紡	二二二、五〇	二二二、五〇
鐘新	一一六、〇〇	一一六、〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

	寄	引
東新	一三三、一〇	一三三、三八
大新	八三、九〇	八四、二〇
鐘紡	二一九、〇〇	—
同新	一一七、五〇	一一七、七〇
帝人新	七〇、二〇	七〇、二〇
東レ新	六四、九〇	六四、八〇
日魯	六四、六〇	六四、七〇
北炭	五九、五〇	—
日鑛新	四〇、〇〇	四〇、〇〇
三菱	一〇八、六〇	一〇八、六〇
日石	四〇、二〇	四〇、〇〇
日産	七四、一〇	七四、九〇
鋼管	九二、一〇	九二、三〇
人絹	四三、〇〇	四三、一〇
東電	四五、九〇	四五、九〇
日電	五四、六〇	—
郵船新	—	—
湯淺	六一、九〇	—
同新	二三、八〇	二五、八〇
日窒新	五七、四〇	五七、〇〇
同	—	—
東瓦新	三八、一〇	三八、〇〇
淺野新	二〇、六〇	—

東京長期後場

	寄		引
鐘紡	二二一、一〇	同新	一一六、二〇
日清新	六〇、六〇	片倉	一八、五〇
帝人	一一八、六〇	同新	七〇、七〇
倉紡	一一一、〇〇	同新	八六、四〇
東レ新	六五、二〇	東電	四六、二〇
日糖	七七、四〇	同新	五七、三〇
臺銀新	四六、二〇	帝製新	四三、六〇
日鐵	一〇三、〇〇	日魯	六八、四〇
日石新	一三、九〇		
東株	一二七、八〇	東新	一三四、九〇
鐘紡	四〇、六〇	滿電	二六、三〇
石川島	三一、八〇		
吉原	三〇、一〇	同新	二二、七〇
新興	六七、八〇	日立	七九、三〇
北炭	三九、九〇	同新	二九、三〇
九炭	一〇〇、〇〇	同新	三三、三〇
新潟	三〇、三〇	同新	二〇、八〇
入山新	三三、三〇		
三菱	一〇八、三〇	同新	三〇、六〇
臺電	六一、三〇	同新	三七、〇〇
昭和	八九、一〇	同電新	七三、八〇

消毒藥として最高至上の品(價は最低)
萬人向のする…芳香あり何人もすき、きらひのない心持の好い消毒藥……
經濟的には…原液を五十倍に稀め……
稀釋液五〇〇瓦入五十本として一日壹本宛の消費とすれば五十日間使用できます(一本一錢あたり)
芳香優雅
總督府檢査許可 強力性消毒藥 福福乳劑
正價 五〇〇瓦入 五十錢
有效絶大…毎日撒布すれば確實性の効果顯る!
配達迅速……賣捌全島各藥店
福福カゼ藥 福福腸妙散 福福乳劑
發賣元 臺北 南門藥局
電話 一五六三番 二五九四番 四二四三番

三拍子揃つた なゝなる程 色しろく 香りよく 味のよい
銘酒 忠勇
(醸造元)…… 納入代理 桑田商店

無盡會場移轉御披露
當會社三階增築工事中當分の内「夜間の無盡會場」を左に移轉致しました
本町一丁目臺灣貯蓄銀行西隣 無盡會場用 電話壹〇九五番
猶ほ晝間の營業は從來通り事務所にて取扱ひます
臺北市本町三丁目 臺灣勸業無盡株式會社
電話 壹〇壹貳番 六六四番

本日臨時休業仕候
尚明十九日は食堂部修理のため食堂部のみ休業仕候
六月拾八日
菊元

大阪商船 基隆出帆
神戸門司行 蓬萊丸 瑞穗丸 高千穗丸
福州上海行 長沙丸 盛京丸
廈門・香港・汕頭行 廣東丸 盛山丸
福州廈門行 大球丸 昭丸
大連天津行 大球丸
鹿兒島・長崎・博多・北鮮行 江蘇丸
沖繩行 第二……丸 宮古丸
花蓮港・蘇澳・基隆行 でりい丸 共同丸
比律賓行 がんちす丸
南洋行 かなだ丸
西貢經由行 すらばや丸
◉高雄出帆
馬公行 共同丸
廈門・汕頭・香港・廣東行 福建丸
東京直行 海平丸 恆春丸
其他船便多數アリ 臺北電二八五〇

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行 吉野丸 六月十九日午前十時發 大和丸 六月廿四日午前十時發 朝日丸 六月廿九日午前十時發
大連仁川行 若手丸 六月十七日午前十時發

辰馬汽船出帆
內地行 織殿丸 六月十七日基隆發 宮殿丸 六月十九日基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行 河北丸 六月廿六日午前十時發 山東丸 七月六日午前十時發 山西丸 七月十三日午前十時發
代理店 丸一組 基隆電話參四九 臺北電話八八九

行旅死亡人公告
本籍地氏名不詳 ……北州文山郡坪林庄……男
右者五月二十一日……ニ於テ死亡シタル……假埋葬ス心當ノ者ハ當市ニ申出ラルヘシ
昭和十年六月 基隆市役所

全台湾のカオール大躍進

衛生口錠

口中殺菌劑

口より入る病を防ぎ精神を爽快にする

賣行大躍進。謝恩と新容器發賣。現物展示の爲。

実用新案『保健容器』無代進呈!!

御愛用者に限る大優待

保健容器進呈方法

皆樣の健康を保持すべくオール臺灣の藥店と協力して益々カオール御常用の普及と新容器御披露の爲

本日より當分の間全台湾有名藥店に於てカオール定價二十錢包一個御買上毎に

携帶至便　優美高尚　使用便利

『カオール保健容器』進呈

▽進呈數に限りがあります、賣切れにならぬ内御近所の藥店で今すぐ御買求め下さい。

特長

○抑へる毎に一粒づゝ氣持よく出る
○出過ぎ出不足なく望みの粒數が服用出來
○輕快にして携帶至便
○形はスマートで優美な濃いコバルト色

（擴大圖）

實用新案登録　第一八八五六二號　第一八八八三四號　第一八九二八八號　第一九〇四六三號　第一九六三二四號

目下カオール効能書一枚で金側腕時計其他が當る大懸賞募集中

詳細は藥店にてお聞き下さい
藥店で答案のお取次を致します
◎期間　七月三十一日まで

配劑と其効用

製劑顧問ドクトル　松尾道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌の發育繁殖を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食慾を増進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は消化劑と相協力してこれを治療す

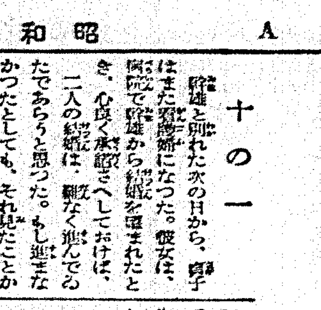
三、興奮劑及強壯劑を配合す
從つて心身の疲勞困憊したる時には各種器官を興奮せしめ氣力を旺盛にし健胃劑と相俟つて身體の強壯を計らしむ

四、清凉劑及美音劑を配合す
從つて其芳香劑の芳香により口中の惡臭、惡氣を除き、美音劑は氣管の粘膜を潤し、聲音を美化し、從つて談話を愉快ならしむ

定價と容量一

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉形容器付	（五十錢）	五百粒
鏡形容器付	（五十錢）	五百粒
蒔繪美術容器付	（五十錢）	五百粒
保健容器付	（五十錢）	五百粒
德用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

東京市日本橋區水天宮前
本舗　株式會社安藤井筒堂藥品部



天使 (109)

横光利一
宮田重雄畫

十の一

幹雄と別れた次の日から、貞子はまた看護婦になつた。彼女は、病院で幹雄から結婚を望まれたとき、心良く承諾さへしておけば、二人の結婚は、難なく進んでゐたであらうと思つた。もし進まなかつたとしても、それ見たことかと、幹雄に云へる強味が、貞子の方にあつた。しかし、今は貞子は押しかけていつた節の恩さに、眞實、幹雄の云ふままに、ならねばならぬのである。それも、本當に自分が幹雄を愛して行つたのならどんなことでも、忍耐は出來たであらう。けれども、それが、貞子のは、また少し違つてゐた。

貞子は、妹の京子に幹雄を奪はれる不安さな氣色のために、いつとも知れず、幹雄の家へ出ていつたのだ。それを思ふと、貞子は後悔さへする氣がなかつた。何ぜかと云ふと、もうそれは、女性の意地だつたからである。

しかし、ただの意地と張りとで何の後悔もなく幹雄と結婚してしまふと、急に、今まで想像さへ出來なかつたほどに、貞子は強く幹雄に愛情を感じて來たのだつた。隨分廻りくどい、損なことをしたものだ。と貞子は思つた。けれども、日に日に強く、幹雄を愛していく自分に氣がつくと、初めて、貞子は生命甲斐を感じて來た。もうどんな障碍があらうとも、幹雄と別れる氣持ちは、少しもなかつた。それればかりでない。看護婦の仕事から身に入る收入さへ、母の方へ渡すより、幹雄の方へ廻してやつて、彼の喜ぶ顔を見たいとさへ、思ふのであつた。

「何と、自分も變つたものだらう。」

と、貞子もびつくりすることがあつた。

彼女は三四日おきに、看護先の家から、幹雄に逢ひに彼の所へ行つた。そのときには、幹雄は一人で下宿住ひをしてゐたが、逢ふたびに、幹雄は変な顔をして、前のやうな元氣はなくなつていつた。

「隨分、悄げかへつて、ゐらつしやるわね。」

とから貞子は、幹雄にたづねることもあつた。そんな時には、

「うむ、悄げるよ」

と幹雄は簡單に、答へるだけであつた。しかし、彼の悄げてゐる原因は、あながち、金を父から貰へなくなつた爲だとばかりは、貞子には思へなかつた。

もしかしたら、まだ京子を幹雄が、愛してゐるからかもしれないと。かうも貞子は考へた。しかしそれなら、幹雄は自分と結婚する筈がないとも思ふのだつた。

ある日、貞子が、いつものやうに、看護先から幹雄の下宿へ廻ると、置き手紙がしてあつた。

「父が來て、すぐ一緒に横濱へ來れといふ。手紙仔細に書く暇なし。またすぐ駈け出し來るつもりであるが、この分だと、必ず君の所へ父は出かけていつて、僕との縁を切つてくれと、君に頼み込むかと思ふ。さういふ親父だ。そのときへいへい云つてしまつては、駄目なり。萬事僕の云ふままになるから、幹雄に聞いてもらひたいと、そのやうに云つてもらひたい。貞子は、僕と君との結婚を喜んでゐる」

宿に家をあけて、看護先へ出てゐては、自分が幹雄に自由を與へておかねば仕方がないと、貞子はあきらめた。彼女はその日、がつかりして彼の所へ歸つた。

ラヂオ

始政四十周年記念放送番組第四日

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【八・〇〇】衛生メモ（東京）
【九・三〇】家庭百科問答（臺北）△二度目下垂について
【一〇・二〇】家庭料理獻立（臺北）（臺北靜修女學校齋藤秀子案）一、牛肉の醤油揚 二、落の胡麻和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）△職業紹介事項（各局）△午後の放送番組發表（各局）

午後の部

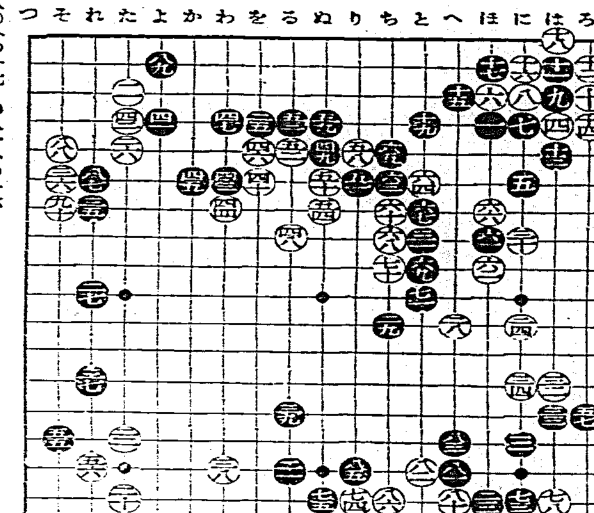
【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北測候所發表）
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）△管絃樂 一未完成交響曲（シューバート作曲、ソマース編曲）デブロイ・ソマース、バンド、二ボレロ（ラヴエル作曲）三酒場（ゲンスラー作曲）ワルター管絃樂團、四圓舞曲「最初の手紙」（レゴフ作曲）五圓舞曲「永遠の青空」（クッヂユ作曲）ウイーンギエーム管絃樂團
【二・四〇】全國氣象通報（東京）
【五・〇〇】子供の時間（名古屋）お話「鵜飼」（子供のテキスト三八頁）山下壽司
【五・二〇】子供の新聞（東京）顧屋五十二
【五・二五】英語講座（臺北）△中等科 第三十一講 片岡治
【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）△子供圖書館ニュース「ひろすけ兒童讀本三の二」臺灣總督府圖書館 上森大龍
【六・二〇】記念講演（臺北）「臺灣四十年の話」山中樵
【七・〇〇】△舞唄と俚謠 一舞唄「蠶糸歌」（日本中央蠶糸會選歌、山田耕作作曲）コーラ、G・M・A ピアノ伴奏 日高智恵子 二俚謠 イ伊那節 唄 鶴代、三味線 高橋田子、ロ さつま小原良節（合唄付）唄 千代龍、三味線 高橋由子 ハ おらんだ樂隊 千葉縣岡島青年團行志
【七・三〇】落語（東京）本牧亭立 桂文治
【七・五〇】浪花節（東京）芙野屋利兵衛 春日井梅鶯
【八・二〇】時報（東京）
【八・三二】新日本音樂（臺北）光（町田嘉章作曲）尺八 水原秋山 箏 福原茂城 水原志律 ヴァイオリン 山崎良衛
【八・五五】臺灣民謠（臺北）一、林投節（北原白秋作詞、町井清水作曲）二、ドント節（山口左一作詞、大江田蕃太郎作曲）…唄 大野カオル、竹大石花子、朝子、吉野奕、伴奏 細田音樂團 三、島の唄（佐吉文久作詞、中村春治作曲）四、西日本青年の唄、新劇劇場、臺灣健康作詞高鍋作曲）…頭中根清一、伴奏 細田ジャズ・バンド 五、世界發信の歌（桑原健治作詞高鍋作曲）…頭中根清一 明竹の家竹彌、伴奏 中村良運、尺八付 佐山、三絃 望月叩枝、鳴物 望月兼中

日本棋院 春季大手合戰譜（第二局の二）

四段 小島春一
先 二段 高川格



●五一りの六 ○五二るの五 ●五三るの四 ○五四ぬの七 ●五五その一五 ○五六れの一六 ●五七ろの一四 ○五八りの五 ●五九ぬの四 ○六〇ちの七 ●六一ほの八 ○六二ほの九 ●六三ちの六 ○六四との六 ●六五ちの五 ○六六はの七 ●六七との七 ○六八ちの八 ●六九との九 ○七〇ちの九 ●七一との一〇 ○七二ほの一八 ●七三にの一七 ○七四りの一七 ●七五ぬの一七 ○七六にの一八 ●七七にの一八 ○七八はの一七 ●七九ろの一八 ○八〇への一七 ●八一への一六 ○八二との一六 ●八三への一五 ○八四との一八 ●八五りの一六 ○八六ちの一七 ●八七れの六 ○八八その五 ●八九との二 ○九〇その七

所要時間累計 白六時二三分 黒四時〇九分

（制限時間各八時間）

戰評 黒五五とケイマして白五六と交換したのは、一見惜しいやうではあるが、二七、三五、三七の一間トビした形が薄いので、この模樣では、黒五六たノゾイて打つことは出來ねならしいので、この交換は黒の苦勞とも見られよう。黒五七で九八のツギを打つべきか否かは、前途を豫言しがたいところで、諸の五七の下りも、右下隅を確保しつつ、右邊二兩以下の弱形を脅かしてゐるのだから、疑いきうだが強い力の籠つた手である。白六十の手で六八にツケると、黒六一とケケる弱子を得られたいので六三と二目逃へて置くのも有力だらう、白七二のツケは、右邊の黒へのツギ手としては惜しい着を得たもつ、右邊にこの黒形を削減する好案も無いと思はれたい、黒七三の引きは若干に手数の際だを發した、ここは内外何れからか押へつけてしまふ所なのだ、外側からの押へおさえ有力なので、この押へを實行したならば譜の白八六までの彎形たる小天地を許さずに済んだであらう。白九十でこの二三に出て黒方の二三目かの二の手順を踏まなかつたために、白が如何なる被害を蒙つたかは局面の進行につれて明らかとなろう

是が病の前兆

初夏はどうして身體がダルかつたり頭が重く憂鬱になるか道理が判れば手當は手輕るにできる

木 の芽が伸びる初夏は、陽氣がポカポカするので、何處ともなく身體が倦くなつたり、頭痛がしたり眩暈がして頭が重く氣が鬱いだり、骨節が痛むとか、兎角健康に異常を生じ易い時であるが、是は健康生活の原力たる自然療能が衰退した前兆である。

自 然療能が旺盛なれば、血液の循環がよく、新鮮なる血液は身體中の鬱血を散じ、新らしい榮養分を充分補給して體力抵抗力を強壯にし、肉體内の毒素や老廢物質を、血流によつて體外へ運び去り、體内の新陳代謝を盛んにするから、身體のシンに強味がつき、體力元氣を増し、

胃 腸の機能もよくなつて、新鮮なる血液が殖え、肉が肥え痩せた身體も血色よくなり、頭痛や頭重の憂鬱氣分は何處へやら潑溂で快活なる健康氣分に恵まれ面白く活動が出來る様になるから

頭 の工合が悪い人や病弱の人は、自然療能を旺盛にすることが急務であるが、かゝる人々が、滋養強壯劑の養命酒を朝晩少しづつ愛飲して、是で逆も頭の工合が良くなり、大變に身體の爲に良いものだと感心して喜こびに滿ち、深山の秘狀の中には世に知られた名士も多數あり、實驗者の眞實なる好評で益々有名であるから何よりも世間の體驗談を信じ此際一度はお試めしあれ。

頭痛や頭重の憂鬱から遁れて氣分は朗かとなる

兵庫縣 河登次男

私は元より虚弱體質で時々榮養不足を起したりして、常に健康勝れず不快で過ごして居りましたが昨秋頃から身體が何處ともなく倦るくどうも頭が重くて頭痛がしたり、時々眩暈がしたり物におびえたりして、毎日々々一層憂鬱で悩んで居りました處、偶々紙上にて貴酒の養命酒を知りましたが、過去に於て色々の藥や榮養劑でこりて居りましたので、多少疑ひながらも此を最後と思ひ買ひ求めて、飲用して居りますと、身體がシンから暖まり、次第に頭が軽くなつていつとはなしに常習頭痛の苦しみを忘れ、頭の中の曇りが晴れたる如く頭がすつかりよくなり、氣分が朗かとなり、全く生れ變つた氣持になりました、是も養命酒の御蔭と毎日喜びつゝ愛飲して居ります（十年三月十六日受付書簡は保存）

（入用者は假名）

無代進呈

貴重 なる深山秘法酒にして芳香美味で誰もうまく飲みよいと、大評判です。養命酒の効能書と體驗錄を、無代で進呈しますから、東京市谷区上通四丁目十二番地養命酒本舗出張所へ至急ハガキで御申出しあれ。

滋養強壯劑として
◆胃腸衰弱の人
◆強腦強精の目的
◆神經衰弱の人
◆不眠・息切れの人
◆呼吸器贏弱の人
◆疲勞倦怠の人
◆貧血冷込みの人
◆根氣薄弱の人
◆虚弱體質の人
◆産前産後の婦人
◆病後恢復期

信州伊那の谷名産 製法日米專賣特許

臺灣家傳 **養命酒**

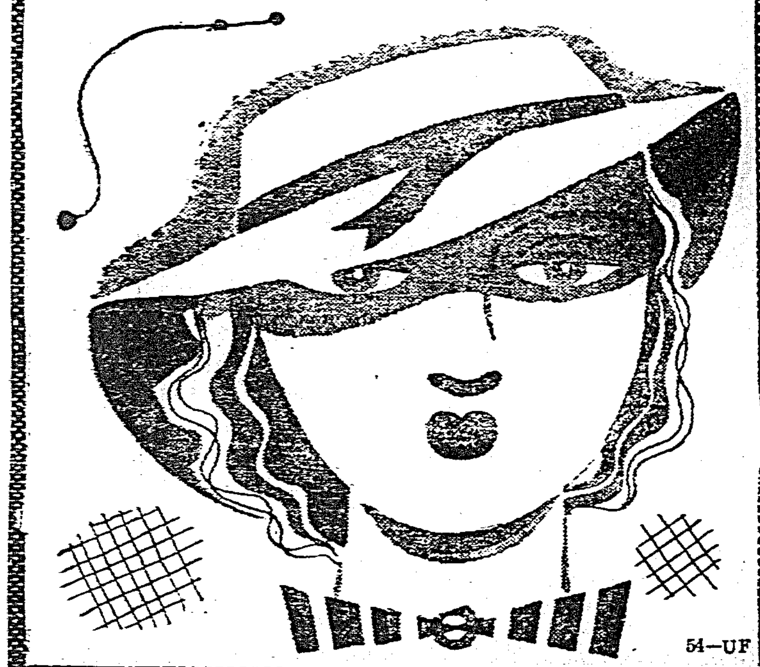
小瓶 壹圓七拾錢 大瓶 四圓

㊄全島の專賣局酒指定商店にあり。

御注意 ニセモノあり 專賣局指定の養命酒の文字と商標に御注目の上御求め下さい。

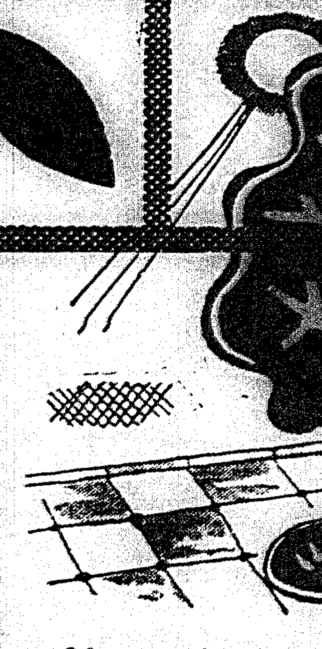
發賣元 臺灣總督府專賣局
製造元 信州上伊那郡南向村大草 養命酒本舗天龍館
出張所 東京市谷区上通四丁目十二番地 養命酒本舗出張所

ヘチマコロン



美しいから
尚更ヘチマコロンを
おすゝめするのです
美しさをまもり
美しさを甦らせる
そのための
ヘチマコロンです
どんなお肌にも
生れた時のしなやかさを
とりもどすために
ヘチマコロンを
おすゝめするのです

お化粧下に
お白粉のとき水に
日焼け止めに
おしぼりに
おヒゲ剃り後に



80sen・50sen・30sen

本舗東京・天野源七商店 54-UF

食慾が無く消化のわるい衰弱患者に
肉類や卵を食しても身につかぬ人に
呼吸器の弱い人に
適切な……補血滋養強壯劑

ポリタミン

ポリタミンは、極めて滋養豊富な獸白質を人體内の消化作用と同じ方法により消化して得たる榮養源アミノ酸の綜合劑であつて、血液素、發育素、筋肉素、毛髪素、エネルギーの給源となるアミノ酸を豐富に含む。

◇ ◇

從つて消化の必要なく、そのまゝ吸收せられて榮養となり、或は食慾をすゝめ或は新陳代謝を旺んにして抵抗力を強め、或は又ホルモンをつくる等獨特作用を發揮する。

これポリタミンが凡百の榮養劑中嘖々たる好評を博せる所以である。

小瓶（一圓五十錢）中瓶（二圓五〇）大瓶（四圓二〇）全國藥店にあり

發賣元 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町
關東代理店 東京 小西新兵衛商店
製造元 大阪 大五製藥株式會社

35—506(O)

文化の進歩に反比例する 皮肉な齲齒の原因

豫防するには先づ良く嚼め

臺北醫院齒科醫長 大橋平治郎

近時齒科學の進歩と相俟つて一般に口腔衛生に對する認識が昂まり種々豫防施設を見つつあることは同慶に堪へない。かかる氣運を釀した所以のものは齒牙の重要性が科學的に立證され、齒牙疾患が保健衛生に及ぼす重要なるものであることが闡明にさるるにいたつたからである。

人類の齒牙を亡す二大疾患は齲齒症と齒槽膿漏であつてわけても齲齒は九〇％以上も現代文明人を惱まし、文化の進歩に伴うて增加するの傾向は一面大なる皮肉である。此主因は文明人の攝取する食物に關係を持つものであると論じられて居る、卽ち食事一般に軟かい餘り齒を使用しなくてすむ様な又見て美しく、味のよい美的調理が文化の料理であるとしたら榮養を主眼とする調理法に缺ける點がなからうか、齒は燐酸石灰と炭酸石灰とが主成分で此石灰質の沈澱には燐とヴイタミンA、C、Dなどを必要とする。しかるに魚は小骨まで除いて、總ての果物は皮をむいてしまひ、野菜其他にしても煮られるものはことごとく煮熟すと云ふ風に煮たり燒いたりの食物を攝る事が一般的になつて居る、火食による榮養の低下破壞等は考慮すべきであらう。

齲齒の直接原因としては食物の殘渣による有機酸の醱酵わけても乳酸は琺瑯質を脱灰し齲齒の第一歩を作るものであるから極力口腔の清掃を勵行すべきである。更に必要なることは『良く嚼む』ことで嚼むことによつて唾液の分泌は促され胃の消化作用が促進される、此唾液の旺んなる分泌と咀嚼運動による自淨作用は自づと齒面を清潔になして玉を磨くと同様である我臺灣に於て見る檳榔子嗜好者の齒牙にムシ齒の少ないのは常に嚼むことによつて器械的清掃が促され自然的豫防作用が行なはれて居ることは容易に考へられる。生の食物のみでなく非常時日本の經濟的立場から見ても見逃すことの出來ぬ問題と思ふ。

ニコチンが 母乳に現はれる

注意すべき婦人の喫煙

最近婦人の喫煙が大分流行してゐるのでそれに對して非難を與へる人も多いが、その害については今迄取りしたことは云はれてゐなかつたが此程喫煙婦人の乳汁檢查によりタバコの毒をアメリカの一學者の實驗するところとなりヤンキーガールの間を驚かしてゐる

カリホルニアのロスアンゼルス南カルホニア大學の教授ウイリアム・ベンボウトンプソン氏がこの研究の結果を最近のアメリカジャーナルの產婦人科雜誌に發表したのであるが、それによると、氏は先づ母乳の中に煙草のニコチンが檢出出來るかどうかの研究より始め次に分娩後の喫煙婦人のニコチンの量を調べ乳汁中にそのニコチンが出て來るかの研究に入つたのである

その方法は先づ分娩後六日間の初產婦人に午前七時から午後六時までの間に九本のシガレットと三本のパイプを喫はせて後午前十時より午後二時、六時の二回に亘つて百八十の乳汁を採つてエーテルの抽出方を施して二十グラムの鼠のリンパ腺に注射したところ驚くではないか、その鼠は三十秒後に呼吸を增し一分間後には筋の痙攣を起し、後足は麻痺狀態となつてしまつた

しかも痙攣は筋に與へても更に麻痺狀態が附いたと云ふ恐るべき結果を生じたので、そこでトンプソン教授の此實驗の結果により我々は何を考へるか、動物は生命を失つてしまふが、人間はそれ程のことではないにしても、兎に角このニコチンの混入してゐる母乳を赤ん坊が飮んだとしたらば先づ消化器を痛め發育に非常に障害を來すもので、第二の健全なる國民の母たる婦人の喫煙に警告を與へるものである

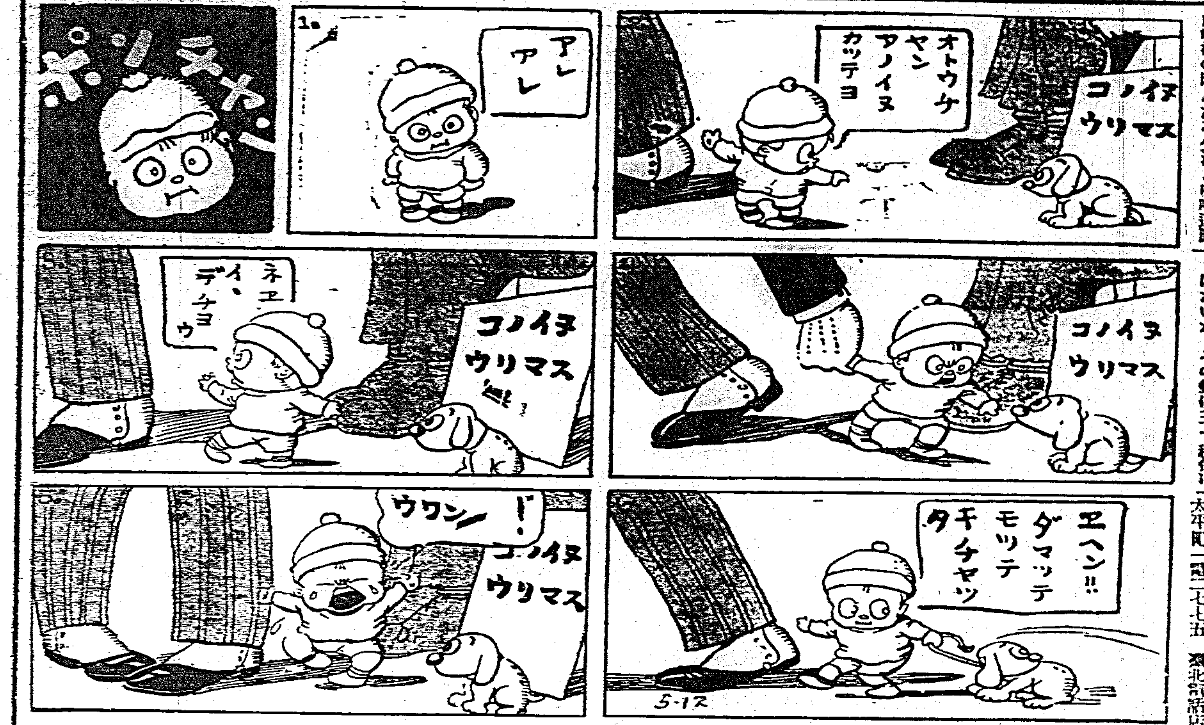
最近著の雜誌

▲講談俱樂部（七月號）▲日の出（七月號）▲經濟時代（六月號）▲臺灣經濟時報（六月號）▲新聞と社會（六月號）▲無限 罪の卵 母の騎士（六月號）▲臺灣三成協會報（六月號）▲創作工藝（六月號）▲詩花（六月號）▲家の光（七月號）▲中央佛教（六月號）▲科學知識（六月號）

萬なかだち

女中入用 年齡を問はず本人來談面接 榮町 盛進商行茶舖

電話八一九番 賣物 太平町一ノ二七七五 臺北電話店



コンナ方は是非 錠劑サロミンの御服用を！

各大學病院 赤十字病院 御用藥

▲錠劑サロミンは醫家の處方箋に書かれて病者に投與されて居りますが近くの有名藥店にも販賣されて居ります▲

- 消化不良で御飯がおいしくない方
- 食物が身につかず血色のわるい方
- 便通が正常でなく氣分のわるい方
- 美食しながら瘦せてゐる方
- 仕事に疲れ易く根氣のつゞかぬ方
- 手や足が腫れたり痺れたりする方
- 病後手術の豫後で身體の衰へた方
- 銀行會社に勤務する運動不足の方
- 貧血症、虛弱體、腺病體質の方
- 神經衰弱、肋膜、腹膜、肺結核の方
- 姙娠中、產褥中、產後、授乳中の方
- 顏色惡く皮膚に艶のないお子様
- 活氣なく勉强に飽き易いお子様
- 寢つき惡く安眠の出來ないお子様
- 食物に好き嫌ひするお子様
- 食後お腹が痛くなるお子様
- 風邪を引き易いお子様
- 發育不全のお子様

『錠劑サロミン』は胃腸を根本から强くして榮養を増し、全身を强くする次の作用と成分をもつて居ります。（藥學博士西崎弘太郎先生指導創製）

治療作用

一、胃腸の運動を活潑にし、胃腸壁と消化液を强力にするヴイタミン
一、蛋白質脂肪の消化を扶けるリパーゼ ペプチターゼ
一、糖分、澱粉質の消化を扶けるアミラーゼ
一、胃腸の消化吸收機能を扶け食慾を增進する諸酵素
一、胃腸ホルモンの分泌を促し、胃腸の働きを活潑にし、筋肉を引緊める綜合作用

榮養となる成分

一、全身細胞を强化し、榮養を向上するアミノ酸
一、發育を促進するヴイタミン竝アミノ酸 運動力の源泉となるグリコーゲン
一、神經、腦の榮養となるレチチン ケフアリン

定價 三百錠 一圓五十錢 百錠 五十五錢

無代進呈 和田醫學博士著（胃腸病の完全療法）發賣元へ御申込次第無代で急送致します

發賣元 臺灣總代理店 小林大藥房

サックが 一番安全なり
サックは ハート美人と ホワイトハートが 一番完全なり

最寄の藥店で御試用下さい

ハート美人 姉妹品 ホワイトハート

パトローゲン

超母乳代用榮養素配合粉乳

パトローゲンの三大特性

(1) 乳幼兒の發育に必要なるビタミンAの適量を決定し、純正粉乳を配合せる爲、脂肪過多による胃腸障害の憂なく體力の旺盛と抵抗力の增加顯著なり
(2) 可溶性デキストリンの給源コイドは酵母によるビタミンBの添加により、消化吸收同化の三作用を最も有効に完結し、迅速なる發育を促進す
(3) 酵母に紫外線を照射せしめビタミンDを化生し特に添加せるマツカラム鹽中鐵、石灰と作用し、齒牙骨格の形成を容易且つ强靱ならしむ

稻垣乙丙博士 創製・鈴木梅太郎博士 完成

監製 東京帝國大學醫學部小兒科
製 財團法人 榮養研究會
發賣 明治製菓株式會社

煉でも 水でも 又粉白粉でも ありません
新たに發明せられた純無鉛・芳香入・白粉の素です
專賣特許 固形白粉
白色と肌色の二種 各一個定價金十錢

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉（固形製）

キレイな水さへ有れば從來の三分一量で濃淡自在に上手下手無く何方にも明朗なお化粧が譯無く出來る重寶白粉

サーワ白粉の種類

固煉（白・肌色）	各 三十五錢 六十錢
煉（白・肌色）	各 三十五錢
固形（白・肌色）	各 十錢
水（白・肌・濃肌・新肌色）	各 三十錢 五十錢
粉（白・肌・濃肌・新肌色）	各 二十錢 四十錢
コンパクト（白・頰紅色）	各 六十錢
クリーム白粉	五十錢
化粧水	四十錢
白粉下	三十錢
ヴアニシング・クリーム	三十錢 五十錢 一圓二十錢
コールド・クリーム	三十五錢 七十錢 一圓五十錢
口紅	三十五錢
頰紅（棒入・携帶用）各	三十五錢
打粉（御出し又打ち兼用）	三十錢

（內地以外は荷造運賃を加ふ）

◎ミツワ石鹼本舖 東京・兩國 丸見屋商店

F.74

●今日は頭が重い ボンヤリする 讀書や裁縫が進まぬ こんな時に ノーシンを●

第一の 紳士の尺度は 整髮です

ウテナを御使用なら それだけて颯爽とした 紳士の整髮てす

匂ひよく 洗ひ落ちとてもよし

ウテナポマード

三十錢・五十錢

純良植物性 東京本舖 久保政吉商店

10.6—P.3

始政四十周年記念

東京支局發

食慾が出る
欝氣が去る
血色が良くなる
力が漲ぎる

貴い榮養源

よく育つ、よく伸る、成績が良い、能率があがる、疲勞を知らない、倦怠を知らない、憂鬱を知らない、衰弱を知らない
何時も元氣、何時もニコ〳〵、何時も溌剌、何時も壯健。

―「どりこの」愛飲家は揺籃時代から人生の勝利者です―

何故？

人間の血液の中には葡萄糖が〇・一％の割合で含まれて居ります。若しも葡萄糖がそれ以下になるといちじるしく活動力を減じ身體の衰弱を來します。

私達は日常この葡萄糖を、食物の中から攝つて居りますが、それには一方ならぬ胃腸の御厄介になつて始めて得られるので、胃腸が弱つてゐては、如何な滋養物でも身體の榮養とはならないのであります。

ところが「どりこの」は、殆ど消化を要しない葡萄糖、果糖とアミノ酸が主成分ですから、弱つた胃腸にも極めて完全に吸收されて、血となり、肉となり、活力となり、全部が貴い榮養源となるのであります。從つて「どりこの」は病者や衰弱者によいばかりでなく、乳幼兒の發育に、老後の衰弱防止に、萬人に好適のスピード滋養飲料たる所以であります。

乳 幼期　虚弱乳兒、離乳期の小兒に、乳不足兒に母乳代用品としての「どりこの」の價値は、竹内醫學博士も實驗の御推賞になつて居ります

少 年期　發育の悪い子や榮養不良兒には「どりこの」が理想的、遠足に、ピクニック、ハイキング、毎日のおやつにもぜひ！

青 春期　青春期の若々しさ溌剌とした健康美は朝夕の一杯によつて培はれる。「どりこの」は美と健康の素です。

壯 齢期　壯年の能率はあがり愈々壯健、愈々元氣内外共に多忙な壯齢期に「どりこの」は唯一の慰安であり、活力の源泉です。

老 齢期　「年齢のせゐだ」と思ふ様な身體の故障がおありでしたら早速「どりこの」をお飲み下さい。何時も元氣で老衰知らずです。

トテモ美味しく、香りがよいので、貴家庭の飲み物に、來客の接待に、既然初夏の味覺界をリードして居ります。

有名藥店・食料品店　百貨店にて販賣

發賣元　東京小石川　大日本雄辯會講談社商事部
總代理店　東京・大阪　玉置合名會社

― 召上り方小册子申込次第呈上 ―

どりこの

D―380

大評判のキング

七月號又々素晴らしい大賣行！お早く求め下さい賣切れぬ中に

陸海軍飛行將校實戰座談會

◇蘇州上空敵の怪飛行機…◇上海事變第一の空中戰…◇華々しい初陣物語…◇勇敢な伊集院艦長…◇錦州攻撃の思ひ出…◇奥村子林砲臺の爆撃…◇豪膽な飛行將校…◇カナリヤを狙ふ猫の話…◇女學生號の譽れ…◇落下傘奇譚…◇洋上漂流の體驗…◇無線を語る話…等々

双鏡

恐しい女の一念・美しい復讐鬼の大望？

吉屋信子

ゆくりなくも巡り合つた仇同士。娘の心には復讐の一念がむらくと燃え上つた。恐ろしい復讐の刃！　彼女の恐しい大望とは何んな手段か？　愈々名作「双鏡」の最高潮の場面展開！

運動小說　**血の榮冠**　（銀盤上に咲いた戀の花血の華！）　橋爪健

出世講談　**臆病武士**　（臆病武士が一の大手柄）　西尾魯山

▲名士花形思ひくの珍發表…十三名家

感銘深く思つてる俚諺とその例話…諸名家

林不忘氏の大傑作　**時雨傳八**

惡には強い女であつた。戀には弱い男であつた。敵同志の二人が…

探偵小說　**幽靈賊**　二上於菟吉

恐ろしい妻をかいた殺人魔の正體は…

太閤秀吉の半面　前田利定

時事問題早わかり……和田邦坊

数人を喰ひ殺した大熊と大格鬪した冒險談　太田正孝

がーん。射つた一發の彈丸である。生か死か？　私は夢中で引金を引いた北海道原野の恐怖を體驗した命掛の實話です

漫畫問答…永田秀次郎氏世わたり

血湧き肉躍る大競馬＝日本ダービー爭覇戰

天下の健脚を一堂に集めて開かれた第四回東京優駿大競走の實況だ。賞金二萬圓！　名馬名騎手の名譽を爭ふ晴れの血戰だ。見よ壯快無比な大激戰を！

現代小說　**街の姫君**……菊池寛

千二の姿をしてゐた千恵の危機は迫つた。色魔に狙はれた彼女はどうなるか？　本號から俄然面白くなる。

▲時代小說　**異變黑手組**　（お前を奪つた曲者は？怪事件は本號發だ）　大佛次郎

▲時代小說　**寛永大振袖**　（戀と名をかちえた冥利者吉之介の大手柄）　山本周五郎

現代小說　**大いなる朝**　牧逸馬

惡人の奸計に遂に多美子は奪ひ去られた？　愈々事件は斜料長高潮へ

名優花形　**舞台の縮尻珍談くらべ**

河原崎權十郎、村田嘉久子、梅永二郎、市川小太夫等大花形の面白い内緒話。

時代小說　**東海の佳人**　白井喬二

物凄い轟音と共に舟は爆發した。以勢子の生死は？　（怪船の事件と…界の大悪漢…氏の忍者血戰の感激ロマンス）

出世ロマンス　川端竜子氏　大島伯鶴師

永井柳太郎氏縱横談

卓越せる政治家にして人格者たる永井氏の大識見大信念！

話中の人物　細山吉田松陰・カーライル・エマーソン・市川左團次・西郷南洲・近松門左衛門・菊池寛・ヘウブトマン・トルストイ・ロングフェロー・ゼームス・ユーゴー・中村吉右衛門・ドストエフスキー…松本幸四郎・トーマス・ハーディ・大隈重信・伊藤博文・東郷・森田元帥…等々

（懸賞當選作）時代小說　**あばた文武**　森蔵壽高

血腥い暮末を舞臺に本篇の幕は切つて落される。

探偵小說　**赤髪組合**　（原作コナンドイル　譯述延原謙）

恐しい赤髪組合の正體は如何？

武勇講談　**豪快剛太郎**　神田山越

谷崎精二

二人の大學生と二人の美しい令嬢。朗かな山上湖畔の對照だ。三人の間に醸し出された戀の葛藤の果ては…

湖畔の麗人

（五十錢　送料四錢）東京・小石川　大日本雄辯會講談社

中村武羅夫氏会心の大作

女よなぜ泣くか

吉か凶か？吉本伯爵の臨終を契機に、美しきみすれ・朱實姉妹の身に迫る運命は？

廣東の軍艦脫出は 中央よりの使嗾か
陳濟棠ら對策協議
香港との水路交通杜絕

【廣東十七日發電通】廣粵海艦隊は元の東北海軍で滿洲事變後廣東軍に投じた支那隨一の精銳艦隊と言はれてゐたものであるが、去る三月中も問題を起し艦隊司令淩霄は職を解かれ四月中に陳濟棠氏の第一集團に合併し、爾來兎角紛擾を重ね今回の背反となつたもので叛動の裏面には中央より使嗾された形跡多く廣東軍に大衝動を與へてゐる、陳濟棠氏は今後の處置に付き十七日午前將領會議を開き對策を講ずることとなつた、尙江門の戒嚴は解除されず、廣東方面と香港との水路交通は杜絕されてゐる

【香港十七日發電通】叛亂を起した東北海軍艦隊の海圻、海琛二艦は遂に脫出し福建省目尾に逃げ去つたが同地で中央海軍に投ずるらしい今回の事件は中央の策動に依ること勿論で陳濟棠氏は大した打撃なしと言つてゐるが叛艦脫走の西南派に與へた衝動は可成大きいやうである

鳳梨合同の前途
總督の監督權は アツサリ削除
資本家の獨占事業の弊に 陷るかを危惧さる

過去二ケ年に亘り幾多の波瀾を重ねてやつと纒まつた臺灣合同鳳梨株式會社は既報の如く創立總會を濟まし、名實共に臺灣合同鳳梨株式會社の誕生を見たが定款中臺灣總督の監督を表明する字句はアツサリとスツカリ骨拔きされてしまつたため會社の將來に一暗影を投ずるに至つた卽ち同社は既報の如く

本事業 の有望なるに着目して大小多數の工場が設立し動もすれば統制を缺き爲めに健實なる發展に漸く障碍を投じ、之が打開の必要あるを感じて既設工場を綜合し之が內容の整備擴充を企て以て製造能力の增大と製造方法の改良により品質の向上統一を圖り臺灣新興產業の開發を促進する一方本邦輸出貿易の振興に寄與し國富の增進に貢獻すべく總督府が出馬して大合同を慫慂したもので資本主義社會に於て往々にして陷る獨占企業の弊を無からしむるため定款第二十四條に取締役及監査役は株主總會に於いて取締役に在りては五百株以上、監査役に在りては三百株以上を所有する株主中より選擧し臺灣總督の承認を受くるものとすと規定し更に第二十五條に取締役は互選に依り社長一名、專務取締役一名を選任し必要に應じ常務取締役若干名を選任する事を得、監査役は互選に依り常任監査役一名を選任することを得、前各項の役員の選任に付ては臺灣總督の承認を受くるものとすと立案し、總督の監督權を設定せしめてあつたが、株の引受により會社の

實權が 一部資本家の手に握られ、右第二十四條中「臺灣總督の承認を受くるものとす」とあるは完全に削除され、第二十五條中「前各項の役員」とあるを中「前各項の役員」として役員の選任に付てのみ承認を受くるものとしたのである、總督府に於かれては既定的に監査役の選任に付てのみ選任となつた

業界一體の大合同は總督府の合理化により農民の利益をも增大せしむべく大計を畫して居るやに聞くが總督の監督權が全然骨拔きにされた結果、新會社の經營は獨占企業の弊に陷る恐れが生じ、之が農民から原料を買取する上その他にどう反映するかは

早くも 懸念されてゐる 中部の會社は過般中に「獨占企業の弊に陷らないやう」にと希望を述べたが大資本主の膝下に合同された新會社はどう展開して行くか臺灣の產業にとつては新しい問題の一つである

內臺の隔日航路
至難と思はぬ
井上航路係長の談

蓬萊丸入港

【基隆電話】商船蓬萊丸は荒天の爲め遲れ十七日午後二時基隆着港、船客二百四十二名、主なる人は加福中將技師、片山工務課長、飯塚事務官、若林臺南港工事係長、井上遞信部航路係長の諸氏であつた

加福氏談 今回はガスの研究の爲め上京したが內容は發表の限りでない

井上氏談 歐州航路の基隆寄港問題は私の口から目下の所何事も申上げられない、博覽會會期中一週三回の內臺定期航路を隔日にする事は大した困難でないと思ふ、併し冬は航海時間の短縮が困難だから一寸難かしい、今回は外地の海運關係者會議に出席したのが主たる要件で、基隆に於ける船舶法規の改正は出來たが、之から行政組織を改正して統一し度いと云ふのが主要問題でした、海務省としても今年は足ぶみの殘りで具體的に實現したものはなかつた、博覽會出品についてもなるだけ統制し度いと思ひ、この方の交渉もしましたが相當大規模なものが出來るやうです

昨夜から 徒步で連絡
大甲溪鐵橋の上を

臺灣海岸線大甲溪鐵橋危險の爲め列車運轉不能となつた箇所の徒步連絡は其後各係員を現場に急派し詳細調査をなさしめてゐたが十七日夜行急行より之を實施する事となつた、而何日頃復舊するか今のところ見通しはつかぬが、徒步距離は二百米で一般貨物は受付けず、取扱ひ荷物は手荷物、小荷物、郵便物に限られて居り、荷物一個に對し擔夫料五錢となつてゐる、この外公益上必要なる品物は本部の諒解を得て特に便宜を取計ふ筈である

高雄も豪雨
楠梓仙溪の增水十二尺
三郡は通信杜絕

【高雄電話】高雄州下の雨は十七日に至つても猶降り續き、同日午後一時迄に州警務部に到達した被害第一報は次の通りであるが、旗山、東港、潮州各郡下の被害は溪水の增水甚だしく交通杜絕、電柱流失の爲め通信杜絕、目下復舊工事中で今尙調査中である

△旗山郡 甲仙道路東阿里關管內十二ケ所埋沒、楠梓仙溪增水十二尺五寸に達し本島人二名濁流に押流され生死不明、旗尾製糖用溪橋四五十度に傾斜、同社の甘蔗柱溪で流失し交通杜絕した、その他堤防一ケ所流失

△東港郡 老濃溪增水七尺、高樹庄新威堤防上流の水田二甲步流失、目下引續き同堤防崩壞しつつあり、今後五十間も崩潰すれば水勢は堤防の裏側に廻つて沿岸七部落（約八十甲）危險狀態に瀕する部落の一部及び桑花部落民は避難準備に着手しているので

ジユ號の碇泊費用
七十日に十四萬圓
罰金を拂つて高雄を出港

【高雄電話】再公要港不法入港事件により全島民に一大衝動を與へた同船ジユノウ號は十五日法院審判決確定と共に自由の立場に戻り長尾弁護人によつて當局に對する諸般の手續中であつたが、罰金五百圓を完納し出港許可を受けたので十七日午後四時拆槍の豪雨を衝いて思出深かるべき高雄を出港しシンガポールに直航したが、同船の去る四月九日以來出港迄の七十日間の費用は船員の給料及び食費給料九萬五千二百圓（一晝夜に付一千三百六十圓）岸壁及浮標使用料八百六十六圓八十八錢、弁護費用約三萬圓（弁護士に對する謝金は秘密に附され不明）等合計十三萬九千八百八十九圓五十錢を要したと見られてゐる

始政記念 四十年間の臺灣 (16)
本社主催座談會

ペスト患者と 一緒に起臥した
感染しなかつたのは 誠に不思議（堀內氏談）

堀內 元來臺灣人には鼠を食ふ習慣があつて大きな鼠を燒いて食ふ事が多い、其の時も死にかかつてヒヨロヒヨロした鼠を取つて食つた者があつたらしいが、然しそれがペスト關係があるかどうかは分らぬが食ふと云ふ事實は分つてゐた、色々と云つてゐたが要するに限りないものですから緒方先生を呼んで貰はなければならぬと云ふので、總督より文部省へ頼み大學から先生を派遣して貰ふ事になつた、先生もまだ經驗はないが一般知識があるから山極博士と一緒に十二月八日來臺された、其處で色々な話をして鼠が死ぬ事を云ふと、それでは調べ樣もやないかと云ふ譯で早速死にかかつた鼠を新聞紙に包んで持つて來た、所が包みを開けると鼠が飛び出して來た、鼠にこんなペスト鼠に似たようなものがゐるかと思つてペストに罹つてゐるのではないかと云ふので捕り起して見るとペスト菌が居る、然し先生も本當のペスト菌とは決定され兼ねた、所で當時ペスト菌は明治二十七年に北里さんが香港で發見して世界で大いに名を擧げ、其後直ぐ細菌學も進歩して來た、その時サイゴンの研究所から香港へ派遣された若いエルサムと云ふ學者があつて鼠疫菌を取つて本國に送つた、然し北里さんのと比較すると少しく違つてゐるのでどちらが本當なのか分らないが北里さんは世界で有數な學者で先方は未だ若い學者ですから誰も北里さんの方を信用してゐた。けれどもよく調べて見ると北里さんの云ふ菌は餘り出て來ない。エルサムと云ふ人の菌が餘計に出て來る「これは北里菌の方に間違つてゐるのでは無いか」と云ふので段々調べて見ると鼠疫菌は寧ろ北里博士の方には似てゐないのでフランスのエルサムの菌によく似てゐる。これは大體であつたが、エルサムの方が本當らしいと云ふ事に定めて三十年一月二日に先生は歸つて行かれた、それは三十年でしたが、この事を發表した所が北里博士の方では「そんな事にない」と云ふので、隨分研究を進めてゐるが、軍醫學校の研究に依つてもドーモエルサムの方が本當らしいといふ事になりましたが、丁度香港にペストが出たので文部省から北里さんと大學の人達が一緒に行つた所、北里方は間違ひだと云ふ事が分つていさぎよく兜を脫がれた。然し北里博士の名が通つてゐるものですからエルサム北里菌と云つたり北里エルサム菌と云つてゐた。それで緒方先生の方に就ては鼠のペストは蚤が血を吸つてペストを傳めるのだと云ふ事は分つたが、鼠族のペストは何處から來るかと云ふ事は分らぬし、豫防の方法が立たないから誰がるだけ誰かつて了つた。豫防消毒等は全く未だ發見されてゐなかつた其の後私が本島に來てから少からず、新聞社の諸君に御願ひして鼠でこの豫防策をやりたくて四十人許りの人に出て貰つてやつたのが一番始めだつたが、其の時に一人間違つて來んだ事もあつた。それから後暫らく發表してゐたがこれは鼠が感染するのであるならば鼠を驅除する方法を講じなければならぬと云ふので明治三十五年から鼠買上の方法が出來た、それから段々何處でもペストと云ふと鼠に注目する事になつたが、こんな具合で原因が分らず傳染經路が分らないので豫防方法もなく誰でも怖がりましたが、其の後傳染病學も進歩して來てこれを臺灣に應用する事が出來て今日に至つたのであります。其の當時はペストはさして危險なものとは思はなかつたものですから、私共はペストに罹つた者を收容してゐる部屋に寢台を敷いて病人と一緒に起臥して居ました。又ペスト患者の淋巴腺を取出すのに指を突込んで摘出したもので、そんな事をしても傳染しなかつたのは誠に不思議と思はれます

大澤 明治三十四年には臺北で三千六百人位死んでゐます

小松 あの時の死人は南門の外の墓地で燒きましたよ、穴に込んで石油をバラ撒いて燒いたものです

部松 尾崎 ……

正誤 六月十六日附本紙座談會（第十五回）記事中左の通り正誤

	誤	正
第一段第八行	日本の 片山博士	青山博士
第二段第三行	緒方先生	高木友枝先生
第三段	病氣の狀態も見	ペスト病原菌を發見して
第六段十九行	鼠が果してペストに罹るかどうか	鼠が果して自然にペストに罹るか
同二十三行目	鼠にもこんな病氣が流行るのかも知れない	鼠にもペストに非常に類似の病氣が……
第一段十一行	これなら鼠は鼠が傳ばつて居る	鼠は鼠と
第五段十九行	北の時青山さん（ペストに罹つた	青山さん
第五段十九行	ペストとは關係は無かつたのです	ペストとは關係が薄くなつた

文部省ヤツと安堵
新帝院第一回總會終る

【東京十七日發】最終日の十七日の帝院總會は午後五時より開會各部の審查報告及び推定會員推薦、刀劍出品審查などを決定し清水院長と松田文相の挨拶あり之にてさしもに紛糾を極めた新帝院第一回總會も文部省案が勝を占めて終了閉會することとなり午後五時五十分閉會した

第二、四部の常議員決定

【東京十七日發】美術院第二部、第四部では十七日午前十時から部會を開き全部員出席して常議員選擧を行ひ左の如く決定した

△第二部常議員 平福百穗、結城素明、大森
△第四部常議員 香取秀眞、赤塚自得

都市對抗野球 十八日から

【臺北電話】全島都市對抗野球第二次戰は豪雨の爲め十六、十七兩日共中止となり十八日正午より開始することとなつた

新竹の花火大會も延期

【新竹電話】十七日夜開催の筈であつた始政四十年記念の新竹市の花火大會は降雨の爲め十八日に延期されたが當日も降雨その他の理由で不可能の際は取止めになると

珊瑚漁船の小火

【基隆電話】十七日午前六時基隆市場珊瑚漁船第八吉丸（一七頓）が出漁すべく入船町一ノ一岸壁で發動機に點火せんとする際、乘組員の持つてゐた發火ランプが石油に燃え移り、機關室天井に燃え上り大事に至らんとしたが必死の努力によりやうやく消止めた、損害は輕微ですんだが詳細は目下取調べ中

小公學校の獻燈式（十七日臺灣神社にて）

二人感電卽死

【南投電話】十六日午後六時南投街小半山背後に三千ボルトの高壓線が引かかつてゐるので……の兩名は自宅のスイツチを切らんとした所感電卽死した

畑の中で震死

【嘉義電話】十六日午後三時半頃東石郡大保庄過溝三七七……は畑を鋤り中落雷の爲め震死した

阿里山鐵道不通

【嘉義電話】阿里山線は豪雨の爲め第三十八號隧道附近で崩壞し十七日朝山線は不通となつた、目下復舊工事中で十八日朝に開通の見込である

嘉農、北工を破る（四A對零）

嘉義農林對臺北工業の野球試合は十七日午後零時十分より帝大球場に於て北工先攻にて開始、四A對零のスコアで嘉農快勝して二時試合終了

嘉農	0	3	0	0	0	0	0	0	1	A
北工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0—4A

バッテリー 嘉農 東、今久留主 北工 沙原、岩崎

新竹州產業會館の地鎭祭

【新竹電話】新竹州產業會館は新竹驛前通り州產業會館敷地に於て擧行されることとなり十七日始政記念日の佳日を卜し午後一時より州內務部長外官民多數參列の下に盛儀に地鎭祭を行つた、同會館は本年中に竣功の豫定である

歸つた鳩は僅かに三羽

【臺南電話】第二回臺灣南北聯合傳書鳩大會に參加した臺南愛鳩會の十七羽は十六日午前七時臺北の放鳩所から一齊放鳩されたが、降雨の爲め途に一羽も姿を見せず十七日午前十時頃三羽歸舍したが殘り十羽は午後三時に到るも姿を見せなかつた

宜蘭農林（一部）と 北二師（二部）優勝
全臺灣中等學校陸上競技 對校選手權大會

臺灣體育協會主催第五回全臺灣中等學校陸上競技對校選手權大會は十七日午前八時半から臺北帝大運動場で擧行、曇天の空も漸次雨と化し午後二時過ぎのグラウンドコンディションは良くなかつたが記錄上では13米を超ゆもの四名といふが如くトラック、フキールドを通じてスロー・モーながら兩校選手全般に亘る強化を認め得たことは嬉しい、一部では宜蘭農林が總得點七〇點を得て優勝し二部では臺北二師が一八七點半を獲得して優勝する所となつた

【一部順位】1宜蘭農林（七〇點）、2臺南一中（六〇點）、3臺北一中（四二點）、4臺北工業（四二點）、5長老中學（三五點半）、6臺中商業（二四點）、7嘉義中（二一點）、8臺東農林（一二點）、9臺中一中（一八點）、10臺北商業（一〇點）、11淡水中學（六點）

【トラック優勝校】臺南一中（五二點）【フキールド優勝校】宜蘭農林

【二部順位】1臺北二師（一八七點半）、2臺南師範（一二六點）、3臺北一師（二五點半）

【トラック優勝校】臺北二師 【フキールド優勝校】臺北二師（七五點半）

一部（中等學校）

△百米 1山田欣一（宜農）11秒2、2林甲頁（南一中）、3日黑（北一中）、4（長中）、5（中商）、6今堀（嘉中）
△棒高跳 1伊賀（中商）3米10、2仲山（宜農）、3陳（長中）2米30、4陳（中商）5野村（北商）
△砲丸投 1松尾久（中一中）12米54、2佐藤（宜農）12米04、3彭（宜農）11米87、4楊（中商）11米08、5鄭（宜農）、6張（長中）
△走幅跳 1劉行俊（中一中）6米13、2今堀（嘉中）6米14、3仲山（宜農）、4黃（北工）、5楊（嘉中）、6朱（北工）
△千五百米 1田口榮一（南一中）4分45秒、2邱（宜農）4分46秒、3高木（北工）、4徐（長中）、5金井（北一中）、6陳（宜農）
△圓盤投 1賴清發（宜農）28米82、2佐藤（宜農）、3張（長中）、4楊（中商）、5竹（北工）、6松尾（中一中）
△百十米障碍 1林甲頁（南一中）19秒7、2坂本（北一中）20秒9、3蔡（長中）4林（中商）5徐（長中）6廣（中商）
△四百米 1田中（南一中）55秒5、2田口（同）55秒9、3陳（宜農）4彭（同）5邱（同）6江（南一中）
△四百米繼走 1臺北一中（坂本、勝賀、金城、日黑）46秒9、2嘉中47秒5、3南一中、4長老中、5宜農、6中商
△三段跳 1彭煥燦（宜農）13米08、2黃（北工）13米02、3蔡（南一中）4陳（北工）5林（南一中）6
△八百米 1田口榮一（南一中）2分14秒7、2石橋（北一中）2分15秒2、3何（嘉中）4邱乾（宜農）5上西（北工）6邱源（宜農）
△二百米障碍 1市川義（宜農）28秒5、2守（北商）29秒4、3仲邑（宜農）4林（長中）5徐（同）6林（南一中）
△五千米 1田口榮一（南一中）19分1秒、2邱（宜農）19分15秒2、3服部（北一中）4安井（南一中）5吉岡（同）6飯（長中）
△走高跳 1根本忠夫（北一中）1米45、2陳（北工）3蔡（長中）
△二百米 1山田欣一（宜農）24秒6、2劉行（中一中）3日黑（北一中）4山陽（北工）5蕭（長中）6四元（北工）
△千六百米繼走 1宜農3分57秒6、2嘉中3分57秒6、3北一中、4長老中、5南一中、6北工
△槍投 1森田五郎（北工）43米01、2湯（嘉中）41米79、3周（北一中）4彭井（北工）5野石（北商）6林（南一中）

二部（師範學校）

△百米 1山崎喜弘（北二師）11秒6、2後藤（南師）11秒8、3根目澤（北二師）4矢野（同）5張（南師）6矢田部（北一師）
△棒高跳 1原信夫（北二師）3米20、2菱渡（南師）3米10、3矢野（北二師）4松島（北一師）相描（北二師）
△砲丸投 1吳維讚（南師）11米16、2山崎（北二師）10米98、3後藤（南師）4伊藤（北二師）5西村（南師）6飯島（北一師）
△走幅跳 1吳（南師）6米14、2陳（北二師）6米03、3原（北二師）4伊藤（北二師）5佐藤（南師）6宮原（南師）
△千五百米 1砂川尙正（南師）4分52秒6、2渡島（北二師）4分54秒、3宮島（南師）4（北二師）5竹下（同）6野添（北一師）
△圓盤投 1山崎喜弘（北二師）27米……
△四百米繼走 1北二師（小林、矢野、根目澤、山崎）47秒8、3北一師
△八百米 1藤島二郎（北二師）2分5秒、2宮島（南師）4永田（北二師）5宮部（同）6野添（北一師）
△百十米障碍 1根目澤正紀（北二師）17秒6、2山崎（同）17秒7、3伊藤（同）4奈良（北二師）5渡邊（南師）6菅原（同）
△四百米 1根目澤正紀（北二師）55秒6、2後藤（南師）57秒8、3永田（北二師）4松本（同）5砂川（南師）6木元（北一師）
△三段跳 1陳（北二師）14米11、2原（同）13米05、3張（南師）4後藤（同）5菅原（同）6安渡（北二師）
△二百米障碍 1山崎喜弘（北二師）28秒3、2伊藤（同）29秒3、西村（南師）4奈良（北二師）5渡邊（南師）6菅原（同）
△五千米 1砂川尙正（南師）19分11秒、2藤島（北二師）19分15秒、3李（同）4別所（同）5宮島（南師）6草野（北一師）
△走高跳 1安達（北二師）1米50
△二百米 1根目澤正紀（北二師）24秒4、2矢野（同）……4吳（南師）5後藤（南師）6矢田部（北一師）
△千六百米繼走 1臺北二師3分5秒6、2臺南師範
△槍投 1小林武山（北二師）43米04、2山崎（北二師）41米03、3西村（南師）4竹政（北二師）5野添（北一師）6後藤（南師）

北商嘉農の試合中止

臺北商業對嘉義農林の野球試合は降雨のため中止となつた

新竹の野球、庭球延期

【新竹電話】十六日擧行の筈であつた始政四十周年記念新竹市內野球庭球大會は當日生憎降雨で不可能になつたので二十三日午前八時より擧行されることに延期された

市內の要保護者に 赤飯を配る

臺北市社會課では始政記念日を臺北市居住の要保護者と共に慶祝する爲めに十七日赤飯を要保護者に配布した

少年野球又も延期

十八日より開催の豫定であつた臺北市少年野球は天候不順の爲め又復延期開催期日は未定の由

天氣のふれ

△臺北地方 東の和風曇り驟雨
△北部地方 東の和風曇り驟雨
△昨日の最高氣溫 八十九度二分（午後一時）
（臺北觀測所發表）

野田一馬儀豫而病氣入院中の處養生不相叶六月十七日午後一時三十分死去仕候に付此段謹告仕候
追而葬儀は來る十九日午後三時……に於て執行可仕候
昭和十年六月十七日
妻 やゑ
親戚總代 野田梅次郎
友人總代 川副龍雄

會葬御禮 田畑靜雄

●御禮御挨拶
拜啓向暑の砌各位益々御健勝の段奉慶賀候陳者今般イカリソース御愛用家螢狩り御招待會開催仕候處多大の御後援を賜り厚く御禮申上候、就而右特賽規定に基き去る十四日螢狩開催の豫定を以て十日神戶出帆十三日基隆入港高千穗丸にて源氏螢十數萬匹持參仕候も生憎其の後連日雨天の爲め會場のコンディション極めて惡しく不得已順延致し候處御承知の通り螢は極めて短命のものに候へば時日の經過に從ひ其殆死歿を知らず如何とも手の施し樣無き狀態に立至り斯く在苒青天を待つ時は折角の螢は全部死滅するに至り御愛用家各位に對し何とも申譯樣無之次第と存じ遂に昨拾六日夜僅かの霽間を窺ひ螢狩開催仕候處遠路且つ雨天御足許極めて惡き中をも御厭ひ無く多數御來場賜り候段千萬辱く奉深謝候同時に右樣次第にて殘存螢も飛翔力弱く充分なる御觀覽を得るに至らず折角の御期待に副ひ兼ねたるは遺憾千萬に存じ申候右御詫旁々事情申述度如斯に御座候
イカリソース本舖
イカリソース臺灣代理店
イカリソース御愛用家各位

阿部九州男 木下双葉 三城輝子 主演
ハヤブサ・ヒデト 守格実律子
與太者學第一課
護る影 前後篇十六巻
本日封切 晝夜二回
芳乃館

祝始政四十周年記念

安い自慢の㊥陶磁器
陶磁器ならなんでも有ります
本店 臺北市榮町 電話九九六番
支店 臺北市西門市場東側
㊥中林陶器店

夏のお仕度は勉強の專門店
蒲團、座布團、毛布、綿、蒲團地
臺北市榮町 秋本蒲團店 電話貳四貳八番

有效無比 安全消火器（發明品）一囘費三十錢
臺北市本町 一井商會 電話貳四七六番

西洋家具類 室內裝飾の御用は
横山商店臺北支店
横山商店圖案設計部
臺北市榮町二丁目 電話長七貳番 振替口座臺灣六六番

毛糸と各種糸類
臺北市京町 秋本糸店 電話壹〇〇七番 貳五九番
ウインドの飾付等の御用命は
秋本商店裝飾部 臺北市榮町三丁目 電話參九壹八番

㊣政岡運送店
政岡幸兵衛
臺北市本町四丁目 電話貳五五番

諸紙文房具 卸商 官衙御用達
利江里口利三郎商店
臺北市榮町二丁目二六番地 電話五貳九番

松下電器製作所 サイモトロン眞空管 自轉車
合資會社 小林商店電氣部
本店 臺北市榮町二丁目三〇番地 電話八壹番

基隆市濱町一ノ一
臺灣水產株式會社
電話參壹六番

總督府記念式 繼表彰功勞勤續
總督式詞長官述祝

十七日午前十時。總督府正廳。舉行第四十回始政紀念式。府內各部局長。判任官以上。一同禮裝參列。來賓寺內軍司令官。桑木參謀長。幣原帝大總長。野口知事。及府評議會員列席。中川總督朗讀式詞。次平塚長官。代表府內一同祝詞。一旦閉會後。續與督府評議會員總代幣原坦氏。府內勤續二十年以上。總代官房各課總代井手薰氏。內務局總代土肥慶太郎氏。文教局總代三星靜氏。財務局總代菱村彥十郎氏。殖產局總代山田拍採氏。警務局總代澤井金衛氏。營林所總代大澤治一氏等。各由中川總督。一括表彰狀授與。同十時四十分閉式。又受表彰者。于式後各受配付記念品。

建功神社 舉記念祭

建功神社。于始政四十周年紀念祭。十七日午前八時舉行。恒例開扉。獻饌佐藤社掌祝詞。玉串奉拜次文官總代石垣警務局長武官總代桑木參謀長。民間總代熊井才吉氏。以次奉玉串拜禮。由是撤饌。九時閉式。是日參列文武官員。多至百餘名云。

歐洲船寄基隆 裨益本島
希速實現

歐洲航路。寄港于基隆問題。據近海郵船松本基隆支店長所談。謂此事係數年前問題。今尙未決。而昭和四、五年時。已成具體。因有他事。迄未成功今亦祕密交涉中。幸中川總督。對此方面。有十分理解。而遞信省。拓務省皆得相當了解。若能實現爲臺灣甚可喜。且基隆港一躍爲國際港灣都市。諸貨物由歐洲輸入者。可免經由內地。輸出之茶。樟腦等皆可以直接載出。鳳梨罐頭。亦便于擴張販路依人之往來。自然有各種新貿易。又乘客能延一期船。視察臺灣全島。有欲歸內地者。乘同船。即經由上海。各方面必見歡迎故希速實現云々。

臺北州青年 教習研究
兩日開于羅東

臺北州聯合青年團。對青年教習所教習種目中。當公民科。珠算並唱歌所關指導要目。及其實際指導研究。以資教習所指導向上。訂來二十二三兩日。假羅東青年教習所。開臺北州青年教習所研究會初日午後七時至九時半視察羅東同教習所。第二日午前九時至午後二時。開研究會。而研究發表者臺北市。七星郡。新莊郡其他則

一、就青年教習所公民科指導要目而言。羅東青年教習所主事

一、就青年教習所珠算指導要目而言。同指導員

一、就青年教育所唱歌指導要目而言。同指導員

次開懇談會。其懇談要項一、以青年教習所公民科指導爲中心。一、其他青年教習所一般所關。是日參會者。爲州下三十一處青年教習所主事。指導員及市郡關係者等。計九十五名云。

臺南州下 二市十郡警官 柔劍爭覇

臺南州下二市十郡之警官選出柔劍道南北軍爭覇戰。月十五日午前十時起。開于嘉義郡警察課演武場。臺南州今川知事。林田內務部長。佐々木警務部長。嘉南署長。伊東嘉義署長。市內官衙學校長。各郡郡守警察課長。及來賓等列席。出場者爲南邊。臺南市及新營。北門。曾文。新化。新營五郡。柔道四段。西巷邦次郎氏。副將三段安室長幸氏。外二十名。劍道四段川越六二氏。副將三段甲斐喜市氏。外十八名。北邊爲嘉義市及東石。嘉義。北港。虎尾。斗六五郡。柔道四段八重樫幸作氏。副將三段永吉芳雄氏。外十八名審判爲岩淵。椎名二氏。到到一齊列席。開會後。今川知事。一場訓示。次說明審判旨趣。後開始柔道比試。午後一時半終了北軍獲勝。審判發表後。續開劍道戰。至三時餘。南軍優勝。即由今川知事對各優勝團授與賞品。而得個人賞者。柔劍道各四名云。

宋哲元軍射擊事件 我軍憤其無視誓約
出以自主的行動

新京十七日電 至急報。獨石口宋哲元軍部隊。乃弟二百十一團。團長吳振聲我軍對於蹂躪前之誓約。十一、十二兩日射擊事件。大爲憤慨。乃出以斷乎自主的行動。

中央軍 于學忠軍
互相衝突

北平十六日發。十六日朝保定來電。稱中央軍第二師。離去北平。在保定一帶。與參駐陝西省途次。先遣留同地之于學忠軍爭鬪。保定空氣目下險惡又撤退於平漢線高碑店附近之第二十五師中方振武舊部下。不肯移駐南方。欲與宋哲元軍合流。逃亡者續出。各地撤退軍不睦逃亡者頻出。恐有兵變。我軍嚴重監視中。

兒童水泳場 改修開場

臺北市內。從來于東門町。固有一般的水泳場。而兒童水泳場。尙付缺如。市當局有鑑及此。乃自前月以來。將明石町水泳場。改修爲兒童水泳場。經自本月初開場。設備周到。毫無危險。其中有備置木製騎物。其他兒童遊戲具等云。

市聯合青團 軟球大會 假末廣高小

臺北市聯合青年團主開軟式野球大會。訂來七月二日。開于市內榮地町末廣高小球場。選手資格。乃至本年五月十五日入團者又主催者。于來二十九日午後一時半。招集參加者約二百名之代表。在市會議室。就各組抽籤。詳具體案。開代表者磋商會。

義勇號二機 撒布臺博宣傳單

第一回博覽會航空宣傳。於始政紀念日。十七日午前八時四十分。約三十分間舉行。島風號。吉賞號二機。由島都上空撒布十五萬枚宣傳單。然後著陸中南部因豪雨。是日飛行中止。待十八日天候回復乃欲舉行。由空中撒布之宣傳單中。有博覽會入場券引換證。商品券等多數而向臺北州知事。臺北市尹之辭回書。前者午前九時十分。由臺北市永樂町四丁目九八第二中學校生李卓然君拾得。後者午前九時。由臺北市榮町四丁目二九商生堂□舖店員古賀護君拾得。立即報出云

▲基隆 基隆市始政記念日午前十時。市主催之祝賀會。開于公會堂。首合唱國歌。次有桑原市尹祝辭開宴。終由市尹發聲。三唱天皇陛下萬歲。渡邊要塞司令官發聲。三唱臺灣總督府萬歲。乃散會。市內及基隆座前土俵。午前有兒童。午後有有志角力以爲餘興。又各官廳交表彰者如左。

市役所節婦一名(陳劉氏(某)二十年以上在官者十一名。市政功勞者一名(辰巳宗太郎)。在臺四十年七十五名。郡勤續官吏。及公共事業二十年以上百名。孝子節婦其他二十三名。警察署。二十年以上勤續部長三名。巡査二名保正。甲長二十五名。

▲新竹 新竹市始政記念日十七日午前八時二十分。新竹州廳。及市內各官公衙。學校等。皆舉記念式。即州舉納稅表彰傳達式。並同功勞者表彰式。二十年以上勤續者表彰式。九時二分。市內諸團體。學校生徒。兒童等約五千名綜合于新竹小學校。執旗行列。參拜新竹神社。十一時起。在公會堂開官民合同祝賀會。參列者六百名。午後一時。新公園土俵。有兒童角力云。

▲中壢 中壢街。午前八時。在郡役所。街役場。小公學校。各舉拜賀式。同五十分。官民一同五千餘名。集合于公學校。以樂隊當先。一同遊街內解散後十一時起。在公會堂。開祝賀會。由森田郡守發聲。三唱萬歲。正午散會。

▲桃園 桃園街。十七日午前九時在街役場樓上。舉職員永年勤續者及納稅表彰式。十時起。在公會堂開官民合同祝賀會云。

豐寧縣參事官一行 被宋哲元軍射擊
關東軍態度硬化

新京十七日發電通至急報 十一日熱河省豐寧縣々參事官一行。赴舊灤河國內東鳳子途中。在同地東方高地。受二、三十發之射擊。一行由途中再歸。若擊者約十五、六名。知係駐在獨石口之宋哲元軍。關東軍態度。依然硬化。察哈爾問題。莫可樂觀。

夏茶出貨日來漸增 洋行大部觀形勢
本夏茶價跌下五六圓

大稻埕最近茶市。據茲調茶共同販賣所調査。十五日現在。本週茶況。夏茶出貨。日見漸增。唯未達最盛期。市面概形寂寥。烏龍茶輸出洋行中。僅得記洋行。有採買若干。其他尙觀望形勢。其價格暫時難望相就。本年買賣。視昨年遲緩約二週間。料至來週。各洋行當一齊採買。故茶館正在待時而動紅茶春茶。買賣依然不佳粗茶製茶各停滯不動。然此數日前。因夏茶上市。商況有稍帶活氣。第紅茶非再經二週間。未展盛出之中心期。故買賣關係。非至其時。亦不能大期待。唯春茶品質良好者。料漸誘致夏茶買賣。茶價烏龍及紅茶。春茶市價。徒有其聲。而無受授。于茲乃生新夏茶市價。而視前年同期。跌下五六圓。其氣勢區々不一。確實標準價未定云。

日僑在北平 僑寓營業權
僑民期待

北平十六日電。華北問題第二段工作。即關北平日僑居留權。及營業權。軍部方爲考慮。從來北平我僑民。不得居住營業自由有形無形常見壓迫。總藉華人名義。乃得營業。近待親日的新努力確立。軍部或將發言。又居住權問題。絕對不可能。在外交交涉外。然因軍部要求。或即承認。我僑民多期待云

舊粵海艦隊叛亂 激戰片時双方死傷

廣東十七日發電通至急報 舊粵海艦隊海珠。海琛。澄和乘組員約三千名叛亂十六日夜拘禁艦長。夜半三艦相伴。從黃浦江脫出陸上發見之。乃由要塞射擊。一時間約激戰四十分双方死傷。海琛。澄和二艦損害。尙不降服。十七日午前中。空軍十餘機出動。轟擊爆擊之。乃得鎭定。三艦投陳濟棠氏許政

新美術院一部 參與等決定

東京十七日電。去十六日上野美術學校。開新帝國美術院第一部(日本畫)會決定參與。指定當無鑑査之人第一部。得選參與會員同數(十名)。指定倍數(四十名)。會員爲主張選定二十五名。參與十名。指定二十五名。又今後得二回鑑查出品者。皆爲無鑑査品參與指定所漏之人云。

中部豪雨各溪漲水 大甲溪鐵橋脚傾斜
南北交通杜絕

大甲溪漲水。同溪鐵橋第五十四號橋脚。去十七日午前八時頃。傾斜約二米突。橋上線路彎曲。列車不能運轉。鐵道部。急派運轉運輸保線各區派員到現場詳細調査。須俟溪水退後始能徒步連絡。現在運轉基隆、大甲間。高雄。甲南間。爲是自十七日。臺灣南北交通機關。完全杜絕而徒步聯絡。列車假運轉至橋上。僅以五十四號橋脚間爲徒步。未卜何日方能復舊。小山技師。十七日午前十時五十二分列車急赴現場。

彰化線西庄 突起旋風

十七日豪雨。彰化郡線西庄新興部落約四十戶。突起旋風。因夜間豪雨。夜中。住民大嘩。幸無死者。唯負傷一名。住家全壞十三戶。大破十六戶。電柱倒者四枝云。

東石郡下 旋風被害程度

十六日午後。東石郡東石庄屯子頭及海埔部落。並六脚庄等。突有旋風來襲。其被害如下。海埔重傷二名輕傷六名。住家全壞九戶非住家九棟。半壞十八戶同非住家八棟。

竹州被害

十六日午後豪雨。竹東上坪間隧道入口道路。埋沒十間。及距隧道前邊三十米處。路埋沒二十間。交通杜絕。又背林之關東橋流失三十六間。大湖。福基間道路。第四隧道附近警察用電話線。切斷一處現復舊工事中。又島內電話電信。十七日故障二、三處。至午前七時半。始見開通云。

總督官邸開園遊會
祝第四十回始政記念佳辰 招待文武官民約三千名

月十七日。爲臺灣始政第四十回紀念日佳辰。中川總督於下午二時起。招待市內及州下重要官官及諸功勞者。又地方府評議會後。尙未歸去者。亦各來會。凡三千餘名。在東門官邸。開大祝賀園遊會。午後二時以前中川總督、平塚長官。各立於玄關內接客。二時起。開始大稻埕檢番之北管。臺北檢番之常磐津松之羽衣、長唄臺北四季。長唄可藍島都案各種餘興。至三時二十五分演畢。換裝店開始之際。雨已降下。三時五十分。君代吹奏樂二回終唱中川總督舉杯發聲。三唱天皇陛下萬歲。次來賓總代保田臺銀頭取發聲三唱臺灣總督府萬歲。衆和之。四時盛況裡散會。是日對出者。各贈以記念杯及餅一匣也。

南鯤身廟工事
定廿四日入札

臺南州北門郡北門庄南鯤身廟改築工事。現進行中而該廟前殿之設計工事。確定來六月二十四日。廟內競爭入札。若有希望入札者。須要期日前。到該廟閱覽設計書。並聽其說明

無腔笛

▲今秋臺灣始政記念博覽會。時下官民一致。盛行各種準備。其目的在於宣揚過去四十年間之治績。及介紹臺灣產物於海內外此際考古家之尾崎古村翁獨提唱保存板橋林本源家庭園之勝跡。籌於該庭園內一室。設史料館。陳列林家藏書。及臺灣關係史乘古書典籍等。希望官民收藏家有志。踴發出品。據云臺灣之特產。若糖米茶等之發達。勿論有紹介之要。然盡人而知。歷史無國境臺灣舊時之文化相當發達僅舉庭園而言。北部有本源家之板橋庭園。新竹則林氏潛園。鄭氏北郭園。臺南吳氏之四峰茱園。春園等。以上除板橋庭園而外。茱園過於僻。餘非爲市區改正。或管理失宜歸於荒凉。不則易主。若臺灣舊時之文化。不爲保存介紹。人且疑臺灣僅爲生番土匪嘯聚之區德意志民族。以非其族之文化。即排斥之。未免過於編狹。日本係集世界各國文化之長處。而大成者若使臺灣舊時文化。湮沒無存。未免可惜。茲乘府評林熊徵氏之歸自東京。將得其鼎力著手於實現也

▲始政四十週年。內地人自改隸當時。來臺人士。頗有希望其設法優遇者。而臺灣人方面。亦有類似此種之要求。其理由以本島人中。地方名望家。不少以身久居公職。即舊時之廳參事區長等。財產耗盡者。其末路殊爲可憫望政府當局。派員調査。其子孫有可用者。使之就職。若子孫不肖。老後生計難穩。則給以拂下地。或指名爲阿片賣捌煙酒之仲賣。以酬其多年貢獻島治。及爲地方效勞之功績也云々。

無事歸還
傳書鳩全部

前報第二回南北傳書鳩競翔大會。因受豪雨所阻。歸還遲延。至二時五十九分。新竹鳩友會所屬鳩。最先由溪州歸著新竹。次則三時四十分臺北樂鳩會所屬鳩。由高雄歸著臺北。審查結果如左。

一等 臺北樂鳩會所屬鳩

二等 新竹鳩友會所屬鳩

三等 臺北樂鳩會所屬鳩

又來二十三日。有臺北鳩之會其他四團體。實施臺北、高雄間之競翔云。

臺南竊珠案 破獲詳報

既報臺南警察署破獲之眞珠竊取及掉換案。其首魁臺南市壽町二丁目。葉德仁、年二十四。係臺南郵便局之集配人。初本傳票係人員。數月前。始派爲小包配達夫。踊躍之間。漸能以巧妙手腕。脫換小包中所藏之物。是氣粹人雜案、第以託近之品。有來歷不明者。故失主多忍氣吞聲。莫敢誰何。渠等因而食髓知味。放恣恣志失竊之家。如老松町一丁目陳允文。因不堪其害。乃由陳妾玉花、於本月上旬、向各被害。出而邀同臺南警署告發。署乃派警及諸刑事。四出訪緝。以葉大涉嫌疑。將其拘署。幾經訊問。葉均不承、及後署刑事向老松町一丁目許氏好。會購得曖價之眞珠。到路求售。乃將其拘究。初不肯承。比搜其家發見贓品。窮追及之。方背吐實。於是因此及彼。全案遂露。蓋葉供職郵局頗得上峰信頼。翩々。獵得姻係冶裝之乖常。於是留連酒色。幾無虛日。合納錦兩食堂女侍爲妾。盡其所有。乃遂之出。該女侍不甘。訴之於警官派出所。後再與醉仙珈琲館女侍英子(婦)。兩情勤洽。誓共白頭。終以事梗不果。後再戀諸濱町某良家女。誘之他出。連日不歸。事被父兄所聞。遂途而截擊之。渠懼。故出百金。央人向女父求親。逐訂婚焉。其入所爲。純被白金町三丁目楊辰汪者所教唆。楊本一刁棍。會於臺南驛前。脫換金塊走私者之皮鞄。於脫箧術。富有經驗。且從前亦有金塊走私行爲。當局故嚴爲訊究。斯案之發生。在旬日前。當局雖合於事件糾紛當時。拘棄訊問。俱矢口不承。署莫如深、署不護已。召諸外部售珠者。逐一審訊、故知金町一丁目張蔡氏紅目。與有關係。由張而及於明治町三丁目蔡堤樹。白金町楊辰廷。公廷對簿。事遂韜掩。察亦臺南局集配人。於一年前辭退者。興葉串通一氣作此非分之事。當事發時當局對於眞珠圖保小包配達者。特加注意。如眞珠商老松町陳允文氏。誤認配達人、力指當日配達係開山町人李再興。致李被拘警署。備受拷掠。至眞犯破獲。方始釋出。現該案尙在審理中云。

淡水郡街庄聯合 籌開茶柑橘品評會
廿九日舉褒賞授與式

臺北州淡水郡爲圖改善管內茶及柑橘起見。籌開淡水郡街庄聯合茶柑橘品評會。期日本月二十六日在三芝庄役場。開始一般出品受付。二十七日及二十八日審査。二十九日在同庄舉行褒賞授與式。本品評會。乃茶及茶園柑橘園視察品評三種。其出品點數。茶一五〇點(每點十一斤)茶園五〇點(每點二千株以上)。柑橘園五〇點(每點六〇本以上約一分地)。目下茶農等。欲期榮獲優勝。各皆努力出品。甚然繁忙。又褒狀授與式當日。爲期盛況。三芝庄役場。亦計畫補茶競技會云

竹山郡役所新廳舍 籌開盛大落成式典

竹山郡役所廳舍。自昨年十月間。著手新築。此次告竣。訂來二十一。及二十二兩日間。舉落成祝賀會。及物產陳列業佃資料展覽會。教育品各展覽會。警察。又擬迎南北港媽祖。燃放煙火。舉藝閣競技。(每日二遍)活動寫眞。弓道大會。舞踊等。爲餘興。經費四千五百圓。現經委囑祝賀會々長中松郡守。副會長內川庶務。本田警察兩課長。相談役各庄長信用組合長。保甲聯合會長。官衙會社長。民間有志等十一名。又庶務係長柳瀨街庄。設備係長保土木。警備係長前田司法。物產陳列業佃資料展係長渡邊勸業。警察展係長小形行政等各主任。教育展係長大臨視學。會計係長河本會計。餘興係長林庭谷庄長。宴會係長張竹山庄助役。接待及會員募集係長林竹山庄長。外係員數百名。極力設備中。又展覽會場。物產陳列及業佃展在竹山公會堂。警察展在會堂附屬俱樂部。教育展在竹山公學校。祝賀會場在新廳舍後面廣場。附同廳舍之工事及工程。即總工事(州費)三萬五千圓。總建坪數二七八坪。煉瓦並紅毛塗造平家。昭和九年十月起工。同十年六月十日竣工。工事請負者爲彰化林萬溪組云。

梧棲街海濱 浮出新地
約六百餘甲

臺中州大甲郡梧棲街。至彰化郡線西庄沿海岸一帶從來不能耕作。前番地盤該地一帶六百餘甲。更變成廣漠原野。最近地方擁到測量者甚多。且有提出土地拂下願。該地開墾爲水田。最少値有五十萬圓。右據州井手上地理係長。所談如左。該處浮地。乃屬初開其地帶。每年海濱之砂。積高有五寸。豈有如斯之廣大新生地。若果事實在本保必有調査云々。

臺南四鯤身 設行樂地

臺南市人士。鑑於本年來市勢蒸々日上。市之人口且達十一萬。而市之近郊絕少行樂地。不特春秋佳日。與休假時。乏淸遊去處。則以資蕭瞻。亦無從得一幽靜怡情之所。因是有識之士。每引爲憾。今回以四鯤身一帶。東有袋地面海之處。銀波萬頃氣帆遠褘。浮沒是間。風景佳絕。入夜漁火明滅。足資點綴。況安平築港工事。近將興工。是以諸有志。乃擬乘此機。向州當局陳情。請開盤田臺南至該處之新道。並在該處建設浴場。運動場。貴賓館俱樂部等諸施設。業經臺南愛市會。同志會。商工會。實業協和會、商工業協會諸團體。簽名。不日欲提出陳情書云。

日糖斗六工場 獨占溪水
不許民使用

斗六郡斗六街大崙川。日糖斗六製糖所爲工場用水自前擅自使用至今。而溪水不許部落民使用。爲會社專用。出願街當局。而街當局急召該地坤圳關係者。並有力者磋商。極力反對會社以種々手段。依然使用溪水。聲明蒂附二百圓。爲鑿井三處於大崙部落。此次忽强迫部落民蓋印于誓約書。其內容謂部落民絕對不能使用該溪之水。而用水權在會社。部落民視爲條件外。又其二萬人無人道。是故極度憤慨。現考究對策。

淡水

公業總會

協勝公業派下臨時總會。去十六日午前十一時半。開于淡水公會堂。先由李隆鑫就議長席。宣告開會。次即移入決議事項。先附議派下協定規約書。雖有二三異議。皆照原案可決。附議淡水親與公學校敷地之件。前四項。照原案可決。其處分方法。一任役員。午后三時半。一同休憩。並午餐。然後改選役員。票選結果。當選者如左。管理人。永禾。其昌。鋼池。宗榮。許燕。永蔭。汝俊。拾松。永楳。潔淑。宗全。受恩。錫嘏。五湖。水交。掛資。監事。欽鎰。永堅。獨勝。捷步。專務理事。北陸。會計。永和。至年后六時半閉會。

慰安店員

施合發商行。此次因專賣局酒精箱。中部鐵材料。博覽會用材等。定購達到。故同行工場頗呈活況。去十五日。乃招待職員及從業員四百餘名。由臨時列車。經由士林。在草山。開慰安會。至午后六時經由北投。一同歸淡水。盡一日淸遊。

海山

上京口試

海山郡中和庄漳和公學校訓導周水祖氏。此次合格中等教員檢定試驗。訂來十七日。搭高千穗丸上京。受口試。

自治懇談

板橋街役場。爲來十月一日施行地方制度改正。欲圖徹底普及旨趣並運用無誤。訂來二十一日午後一時。在板橋公會堂。開自治懇談會。參會者爲委區委。小公學校職員、協議會員。方方有力者、男子青年團幹部。地信用組合役職員及其他等云。

優遇車掌

海山自動車株式會社車掌呂氏添好孃。自入該社。爲車掌以來。業務勉勵。茲爲結婚上不得已辭退。該當社々長林淸富氏、於去十五日。在其自宅授與表彰狀。及賞金一封。以慰其勞。及贐爲之餞別云。

新竹

官廳檢證

電燈株式會社新竹出張所職員。去八日午後八時頃。爲查察赴新竹市內北門六四番地。吳服商維新商行。會社電工誤認無線電線爲盜電線。將同店內盜電線切斷。即會社員相島技手。大膽敢赴同店內。將電球盡行竊走。被同店員楊來壽追跡捕住。楊來壽被相島技手將電球打擊數傷。遂交通巡査檢束。隨行到署。去十六日午前十一時頃。電燈會社。請督府工務課佐藤技手。出張來新。自十一時起至午後三時。請竹與後醫院司法主任以下刑事數名立會。細詳檢證云。

涉港溺死

事稍有聞。新竹郡舊港庄猫兒錠會瑞發。年三十五。去十四日午後十時頃。自新竹市歸至舊港。涉舊港溪中。値潮水正漲。遂被溺死。

員林

不至失業

據工事費投十八萬圓建設之臺中州農會所屬員林農業倉庫。如所報。於去一月中。以四萬圓決定與彼心信用組合經營。雙方已調印完了。就其農倉之廢止。具向總督府。申請認可。去十四日接到批准。訂近日中。將該農倉建物。敷地機械。備品其他等。全部引交與彼心信用組合。而宮本主任。決定轉出彰化農倉爲主任。張故就任溪湖信用組合主事。其他職員。或有入農會及支會就職於相當團體。皆不至失業云。

盜案送檢

去五月上旬。有豐原郡豐原街人前科竊盜二犯。歐世穆。年二十五。到員林郡員林街排徊各處。偷取生鰻。及其他金品逃走中。其人於本月六日。由淸水驛。無賃乘車。至新竹驛被車長發覺。交新竹署取調。因事件發表於新聞紙上。員林郡。則以搜査中之犯人。照會于新竹署。託其押送。取調結果。判明果係眞犯。即由勝司法係主任取調。至去十五日附署類。送交臺中檢察局究辦。

上映日程

本社臺中支局轄下各地之滿洲國皇帝陛下御訪日寫眞。及臺灣中部大震災寫眞。其他數卷。巡迴開映日程。預定如左。▲十九日豐原。▲二十日東勢▲二十一日淸水或大甲。▲二十二日彰化。▲二十三日員林或鹿港。▲二十四日南投。▲二十五日集々。

竹山

卓上電話

竹山郡庶務課。此次爲圖利便起見、架設附屬卓上電話九臺即郡守公室。庶務課長。庶務勸業 教育、會計各主任。農業組合聯合會、青果出荷組合宿直室等各一臺云。

女監視員

竹山郡新廳舍落成。郡勸業當局。欲開物產陳列業佃資料展覽會。每日自上午八時。至下午九時。供一般觀覽。願展臨時女監視員五名。參辦即資品云

理髮總會

竹山理髮營業組合。因組合長劉梅桂君。提出辭表。去十四日午前十時。在文昌廟內。開臨時總會。改選結局。仍見重任。關於退職原因。爲該組合員分派爭鬪。是日乃由臨監官西本。稱田兩巡査。就以暗鬪問題。嚴重注意云。

詩壇

哀震災 憂患餘生

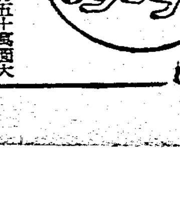
嗚呼上天。好生果何在。上帝茫々失主宰。轟然一聲地軸翻。隧道塌。鐵軌彎曲舊狀改。樓舍廬舍成廢墟。傷心慘目見者驚。死歷生埋頃刻間。爲問生靈果何罪。臺灣地震固頻々。經幾十回三百載。今茲之慘古未有。長記紀年逢乙亥。維時四月二十一。晨六句鐘日初出。哀哉夜寐不夙興。大夢未醒命已畢。禍來乃間不容髮。欲避蒼黃那有術。乾坤慘愴日月昏。逢人欲訴言難述。中臺豐原大甲與東勢。竹南竹東大湖連苗栗。七郡三萬八千五百家。全潰半壞大破無完室。重傷輕傷一萬二千人。萬死一生說到當時猶戰慄。更有三千二百有餘人。鬼錄勾一筆。哭夫哭婦哭親子。聲々酸鼻痛人耳。最是令人眼欲花。屍骸土中初掘起。死者待葬生待哺。居已無家飲無水。所賴朝野盡同情。不然一例溝壑委。我生不辰遭浩劫。自忖許是前生業。天不見憐地不容。更以奇災相威脅。安全地帶不可求。性命危於卵累疊。何當災地見復興。聚族相承千萬葉。

廣告

今津蠅取粉

可令犬猫蚤蝨 全滅無遺

蚤、蝨、兩等居處。撒布今津蠅取粉。則得全滅。最爲低廉簡單。



今津蠅取粉。現方深付五十萬圓大賣出。請買爲佳。全國藥店販賣。但有無效假貨。請指定今津。貨物時請向大阪大仁本町三丁目今津化學研究所照會。

鉄道省・逓信省・陸海軍御指定品 特許

岡田乾電池

台北市北門町十二

合資会社 永淵商會電氣部